

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
および
在宅介護実態調査報告書

平成 29 年 10 月

行田市

<目 次>

I 調査の概要	1
(1) 調査の目的.....	3
(2) 調査方法.....	3
(3) 実施時期.....	3
(4) 回収状況.....	3
(5) 報告書を見る際の注意事項.....	3
II 調査結果	5
【1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】	7
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	11
問2 からだを動かすことについて.....	15
問3 食べることについて.....	21
問4 毎日の生活について.....	25
問5 地域での活動について.....	29
問6 たすけあいについて.....	32
問7 健康について.....	39
問8 福祉サービスについて.....	44
問9 地域包括支援センターについて.....	46
問10 介護予防（健康づくりや体力づくりなど）について.....	47
問11 認知症への対応について.....	51
問12 生活の支援について.....	53
【2 在宅介護実態調査】	62
A票 あて名のご本人について.....	67
B票 主な介護者様について.....	77

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は行田市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定に向けて、市内に居住する65歳以上の高齢者及び要支援、要介護認定者の現状を把握し、計画の基礎資料とするために実施したものです。

(2) 調査方法

- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：市内在住の満65歳以上（要介護の方を除く）の方を対象に1,442名を無作為抽出し、郵送配布回収。
- ・在宅介護実態調査：市内在住の満65歳以上の在宅介護を行っている方を対象に1,489名を無作為抽出し、郵送配布回収。

(3) 実施時期

対象	配布方法	期間
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	郵送調査	平成29年6月12日（月）～6月26日（月）
在宅介護実態調査		

(4) 回収状況

対象	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,442	944	65.5%	944	65.5%
在宅介護実態調査	1,489	705	47.3%	695	46.7%

(5) 報告書を見る際の注意事項

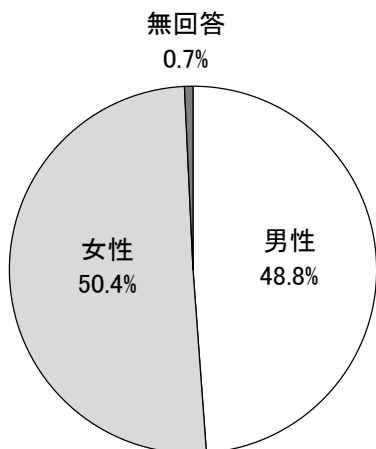
- 調査結果の比率は、その設問の回答数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率が100%を超えることがあります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。

II 調査結果

【1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】

性別

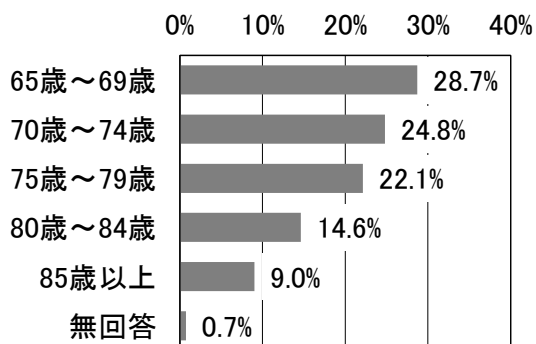
性別については、「男性」が48.8%、「女性」が50.4%とやや女性が上回っています。



項目	度数	構成比
男性	461	48.8%
女性	476	50.4%
無回答	7	0.7%
合計	944	100.0%

年齢

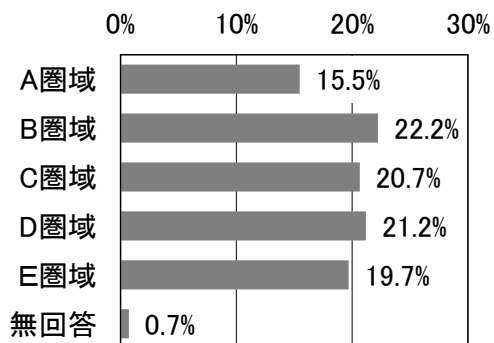
年齢については、「65歳～69歳」が28.7%と最も多く、次いで「70歳～74歳」が24.8%、「75歳～79歳」が22.1%と年齢が上がるに従い、少なくなっています。



項目	度数	構成比
65歳～69歳	271	28.7%
70歳～74歳	234	24.8%
75歳～79歳	209	22.1%
80歳～84歳	138	14.6%
85歳以上	85	9.0%
無回答	7	0.7%
合計	944	100.0%

圏域

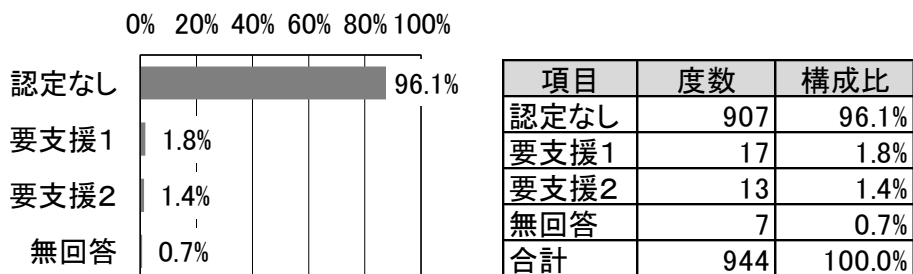
圏域については、「B圏域」が22.2%と最も多く、次いで「D圏域」が21.2%、「C圏域」が20.7%となっています。



項目	度数	構成比
A圏域	146	15.5%
B圏域	210	22.2%
C圏域	195	20.7%
D圏域	200	21.2%
E圏域	186	19.7%
無回答	7	0.7%
合計	944	100.0%

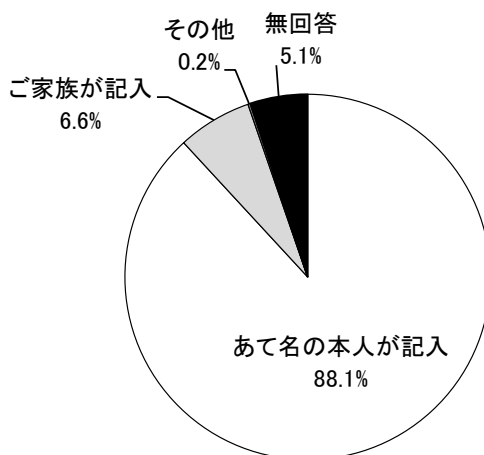
介護度

介護度については、「認定なし」が96.1%と最も多くなっています。



調査票を記入されたのはどなたですか。

調査票を記入された方については、「あて名の本人が記入」が88.1%と最も多くなっています。

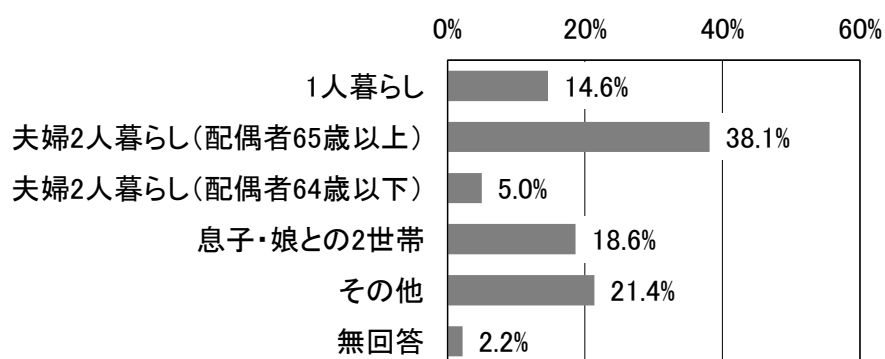


項目	度数	構成比
あて名の本人が記入	832	88.1%
ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄)	62	6.6%
その他	2	0.2%
無回答	48	5.1%
合計	944	100.0%

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

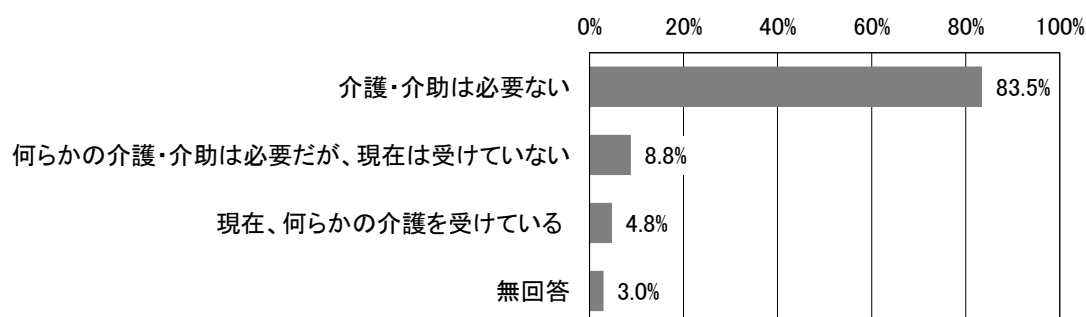
家族構成については、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が38.1%と最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が18.6%、「1人暮らし」が14.6%となっています。



項目	度数	構成比
1人暮らし	138	14.6%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	360	38.1%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	47	5.0%
息子・娘との2世帯	176	18.6%
その他	202	21.4%
無回答	21	2.2%
合計	944	100.0%

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

普段の生活でどなたかの介護・介助が必要かでは、「介護・介助は必要ない」が83.5%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.8%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が4.8%となっています。

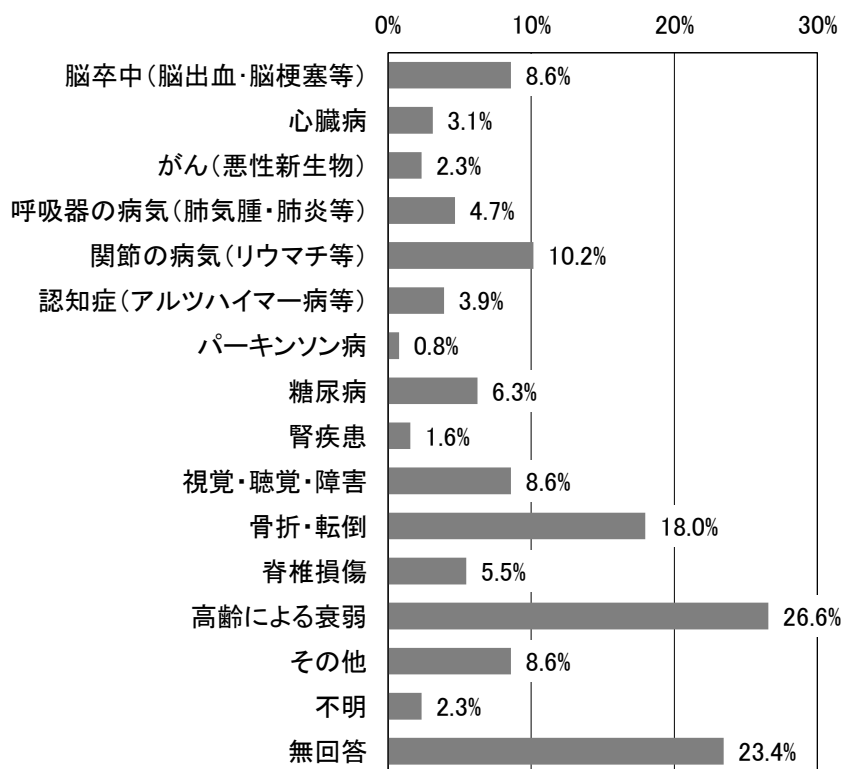


項目	度数	構成比
介護・介助は必要ない	788	83.5%
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	83	8.8%
現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	45	4.8%
無回答	28	3.0%
合計	944	100.0%

《（２）において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ》

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因については、「高齢による衰弱」が26.6%と最も多く、「骨折・転倒」が18.0%、「関節の病気（リウマチ等）」が10.2%なっています。

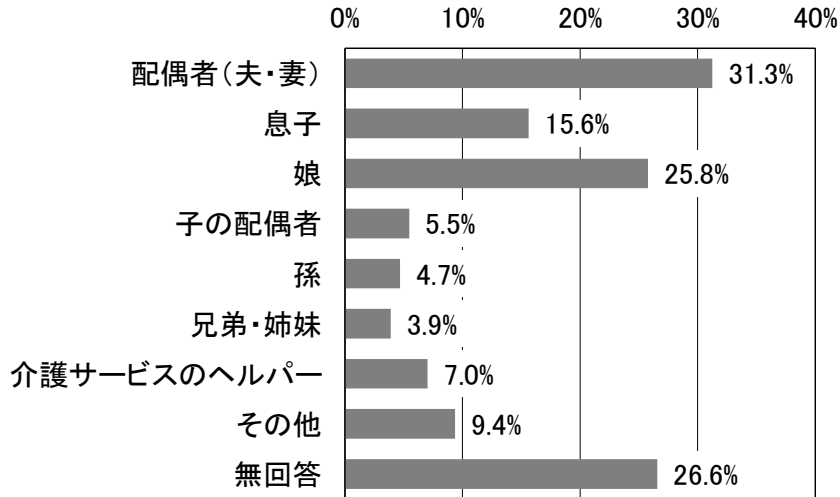


項目	度数	構成比
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	11	8.6%
心臓病	4	3.1%
がん(悪性新生物)	3	2.3%
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	6	4.7%
関節の病気(リウマチ等)	13	10.2%
認知症(アルツハイマー病等)	5	3.9%
パーキンソン病	1	0.8%
糖尿病	8	6.3%
腎疾患	2	1.6%
視覚・聴覚・障害	11	8.6%
骨折・転倒	23	18.0%
脊椎損傷	7	5.5%
高齢による衰弱	34	26.6%
その他	11	8.6%
不明	3	2.3%
無回答	30	23.4%
回答者数	128	
非該当	816	
合計	944	

《（２）において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ》

②主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

主にどなたの介護、介助を受けているかについては、「配偶者（夫・妻）」が31.3%と最も多く、「娘」が25.8%、「息子」が15.6%となっています。

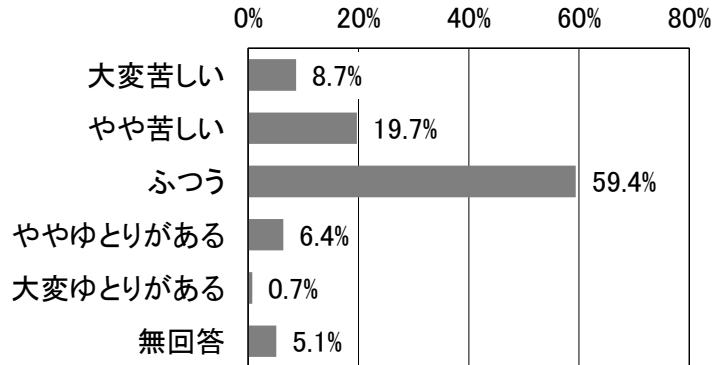


項目	度数	構成比
配偶者(夫・妻)	40	31.3%
息子	20	15.6%
娘	33	25.8%
子の配偶者	7	5.5%
孫	6	4.7%
兄弟・姉妹	5	3.9%
介護サービスのヘルパー	9	7.0%
その他	12	9.4%
無回答	34	26.6%
回答者数	128	
非該当	816	
合計	944	

(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

現在の暮らしの状況については、「ふつう」が約6割となっています。

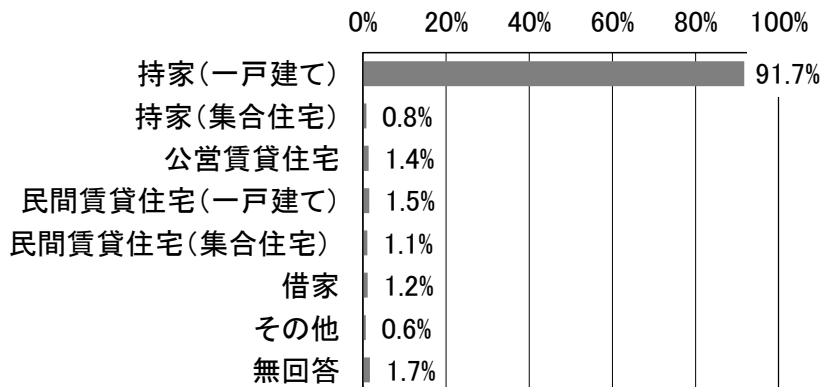
また、「大変苦しい」、「やや苦しい」を合わせると28.4%、「大変ゆとりがある」、「ややゆとりがある」を合わせると7.1%となっています。



項目	度数	構成比
大変苦しい	82	8.7%
やや苦しい	186	19.7%
ふつう	561	59.4%
ややゆとりがある	60	6.4%
大変ゆとりがある	7	0.7%
無回答	48	5.1%
合計	944	100.0%

(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

お住まいについては、「持家（一戸建て）」が9割以上となっています。

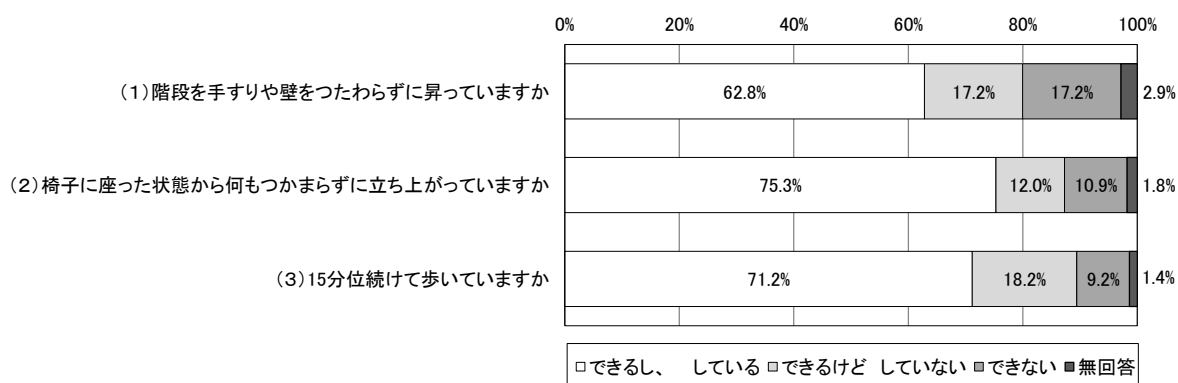


項目	度数	構成比
持家(一戸建て)	866	91.7%
持家(集合住宅)	8	0.8%
公営賃貸住宅	13	1.4%
民間賃貸住宅(一戸建て)	14	1.5%
民間賃貸住宅(集合住宅)	10	1.1%
借家	11	1.2%
その他	6	0.6%
無回答	16	1.7%
合計	944	100.0%

問2 からだを動かすことについて

- (1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
 (2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか
 (3)15分位続けて歩いていますか

- (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますかについては、「できるし、している」が62.8%、「できるけどしていない」、「できない」がともに17.2%となっています。
- (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかでは、「できるし、している」が75.3%、「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が10.9%となっています。
- (3) 15分位続けて歩いているかでは、「できるし、している」が71.2%、「できるけどしていない」が18.2%、「できない」が9.2%となっています。



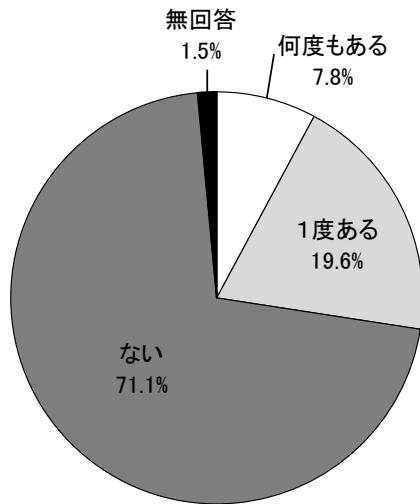
項目(度数)	できるし、している	できるけど していない	できない	無回答	合計
(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	593	162	162	27	944
(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	711	113	103	17	944
(3)15分位続けて歩いていますか	672	172	87	13	944

項目(構成比)	できるし、している	できるけど していない	できない	無回答	合計
(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	62.8%	17.2%	17.2%	2.9%	100.0%
(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	75.3%	12.0%	10.9%	1.8%	100.0%
(3)15分位続けて歩いていますか	71.2%	18.2%	9.2%	1.4%	100.0%

(4) 過去 1 年間に転んだ経験がありますか

過去 1 年間に転んだ経験があるかについては、「何度もある」が 7.8%、「1 度ある」が 19.6%となっています。

また、7 割以上の方が転んだ経験がないと回答しています。

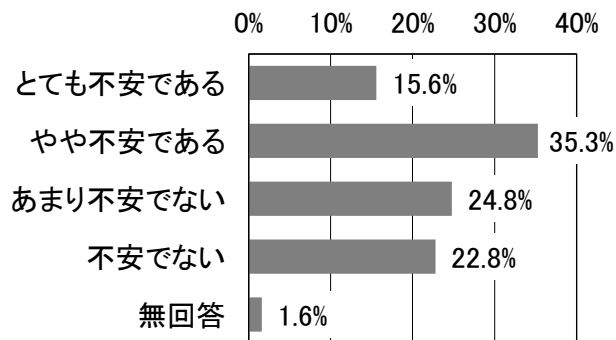


項目	度数	構成比
何度もある	74	7.8%
1度ある	185	19.6%
ない	671	71.1%
無回答	14	1.5%
合計	944	100.0%

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安については、「やや不安である」が 35.3%と最も多く、「とても不安である」と合わせると 5 割以上の方が転倒に対する不安があると回答しています。

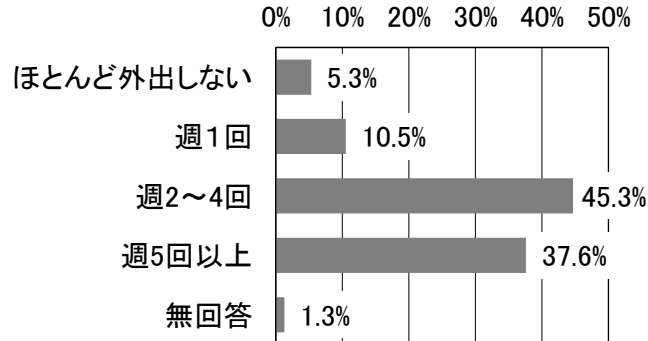
また、「不安でない」、「あまり不安でない」を合わせると 47.6%となっています。



項目	度数	構成比
とても不安である	147	15.6%
やや不安である	333	35.3%
あまり不安でない	234	24.8%
不安でない	215	22.8%
無回答	15	1.6%
合計	944	100.0%

(6) 週に1回以上は外出していますか

週に1回以上は外出しているかについては、「週2～4回」が45.3%と最も多く、次いで「週5回以上」が37.6%、「週1回」が10.5%となっています。

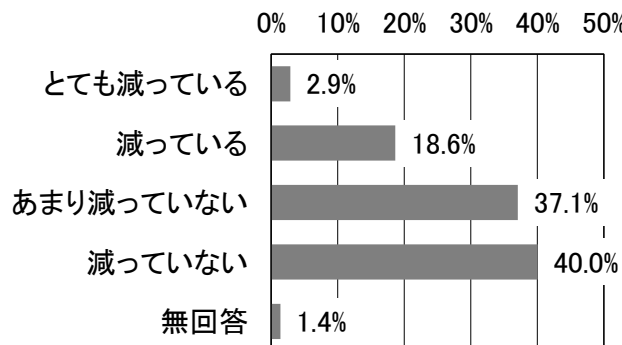


項目	度数	構成比
ほとんど外出しない	50	5.3%
週1回	99	10.5%
週2～4回	428	45.3%
週5回以上	355	37.6%
無回答	12	1.3%
合計	944	100.0%

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

昨年と比べて外出の回数が減っているかでは、「減っていない」が40.0%と最も多く、「あまり減っていない」と合わせると約8割の方が外出の回数が減っていないと回答しています。

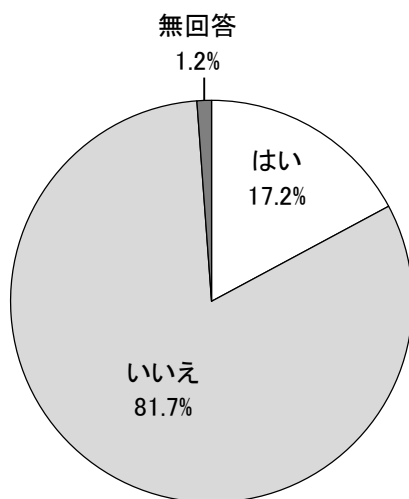
また、「とても減っている」、「減っている」を合わせると21.5%となっています。



項目	度数	構成比
とても減っている	27	2.9%
減っている	176	18.6%
あまり減っていない	350	37.1%
減っていない	378	40.0%
無回答	13	1.4%
合計	944	100.0%

(8)外出を控えていますか

外出を控えているかでは、「はい」が17.2%、「いいえ」が81.7%と8割以上の方が外出を控えていないと回答しています。

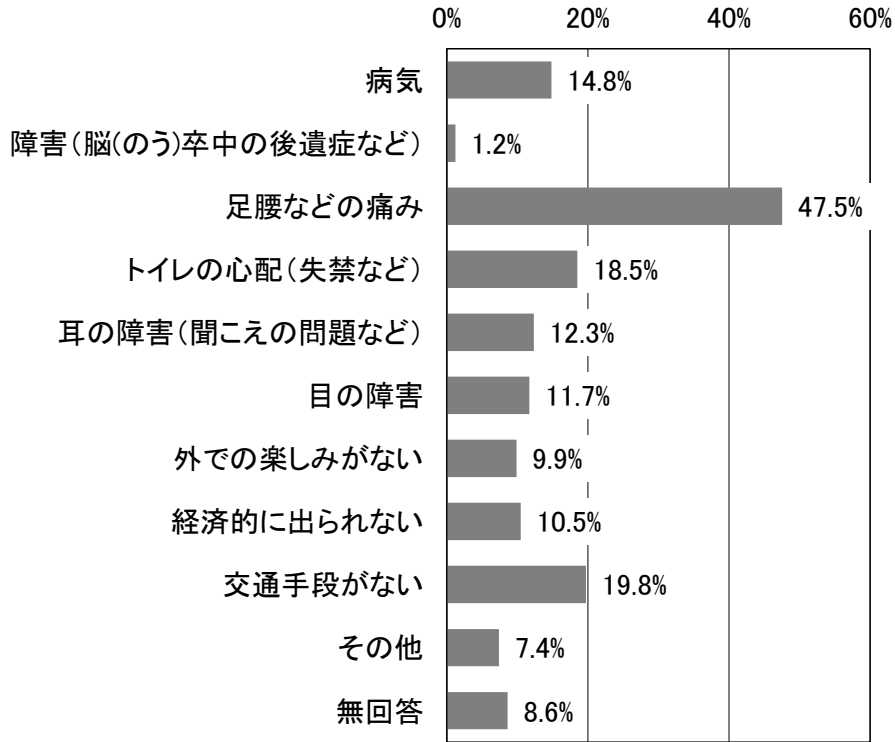


項目	度数	構成比
はい	162	17.2%
いいえ	771	81.7%
無回答	11	1.2%
合計	944	100.0%

《（８）で「１．はい」（外出を控えている）の方のみ》

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

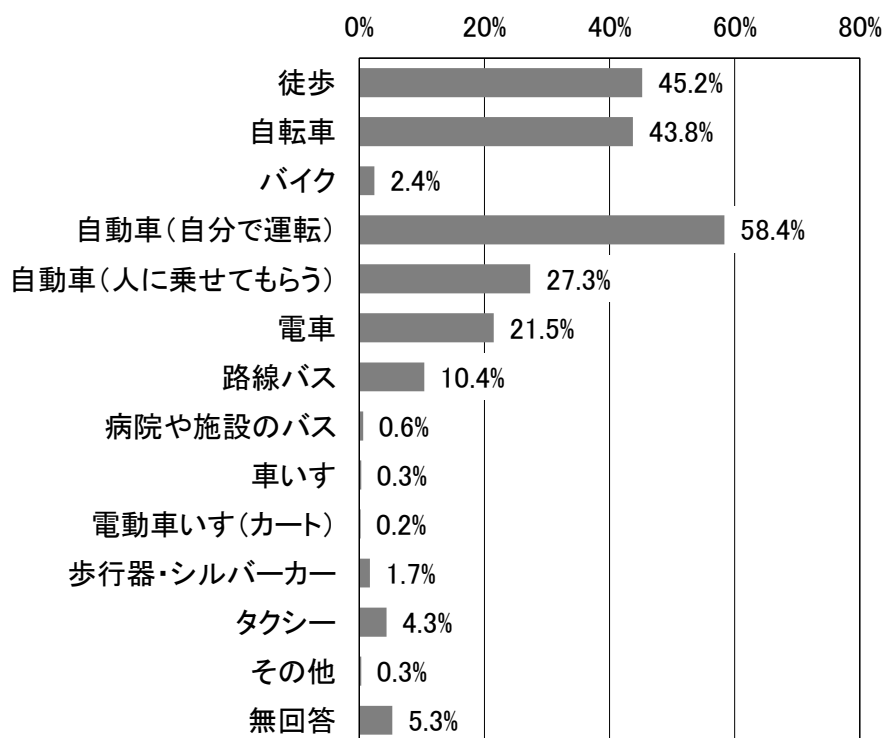
外出を控えている理由では、「足腰などの痛み」が47.5%と最も多く、次いで「交通手段がない」が19.8%、「トイレの心配（失禁など）」が18.5%となっています。



項目	度数	構成比
病気	24	14.8%
障害(脳(のう)卒中の後遺症など)	2	1.2%
足腰などの痛み	77	47.5%
トイレの心配(失禁など)	30	18.5%
耳の障害(聞こえの問題など)	20	12.3%
目の障害	19	11.7%
外での楽しみがない	16	9.9%
経済的に出られない	17	10.5%
交通手段がない	32	19.8%
その他	12	7.4%
無回答	14	8.6%
回答者数	162	
非該当	782	
合計	944	

(9)外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

外出する際の移動手段については、「自動車(自分で運転)」が58.4%と最も多く、次いで「徒歩」が45.2%、「自転車」が43.8%となっています。

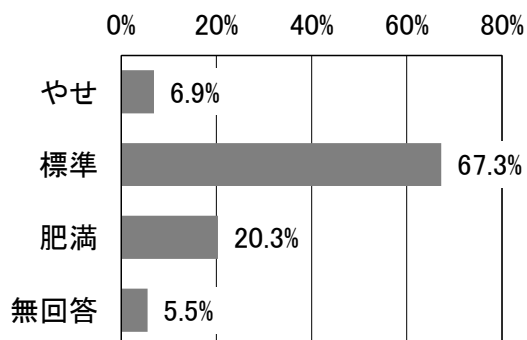


項目	度数	構成比
徒歩	427	45.2%
自転車	413	43.8%
バイク	23	2.4%
自動車(自分で運転)	551	58.4%
自動車(人に乗せてもらう)	258	27.3%
電車	203	21.5%
路線バス	98	10.4%
病院や施設のバス	6	0.6%
車いす	3	0.3%
電動車いす(カート)	2	0.2%
歩行器・シルバーカー	16	1.7%
タクシー	41	4.3%
その他	3	0.3%
無回答	50	5.3%
回答者数	944	

問3 食べることについて

(1)身長・体重

身長・体重をBMIで算出すると、「やせ」が6.9%、「標準」が67.3%、「肥満」が20.3%となっています。



項目	度数	構成比
やせ	65	6.9%
標準	635	67.3%
肥満	192	20.3%
無回答	52	5.5%
合計	944	100.0%

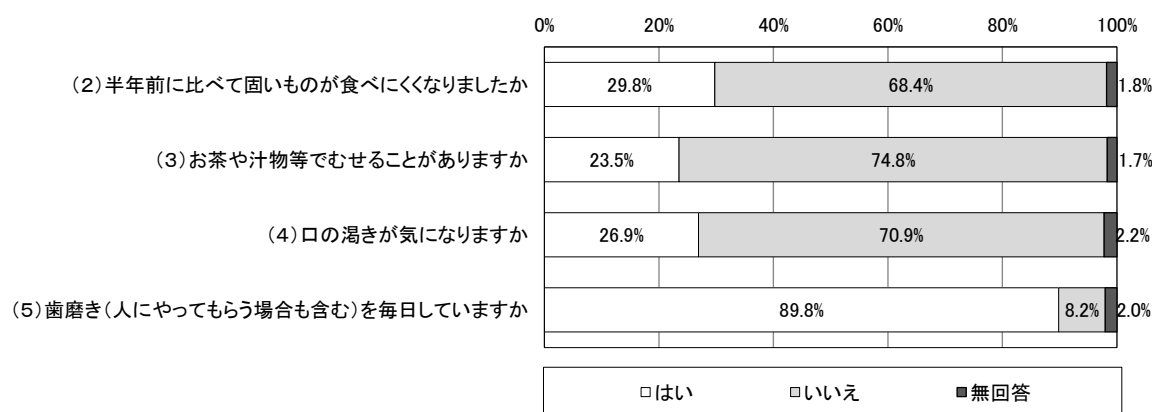
(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

(3)お茶や汁物等でむせることがありますか

(4)口の渇きが気になりますか

(5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか

- (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかでは、「はい」が29.8%、「いいえ」が68.4%となっています。
- (3) お茶や汁物等でむせることがあるかでは、「はい」が23.5%、「いいえ」が74.3%となっています。
- (4) 口の渇きが気になるかでは、「はい」が26.9%、「いいえ」が70.9%となっています。
- (5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日しているかでは、「はい」が89.8%、「いいえ」が8.2%となっています。

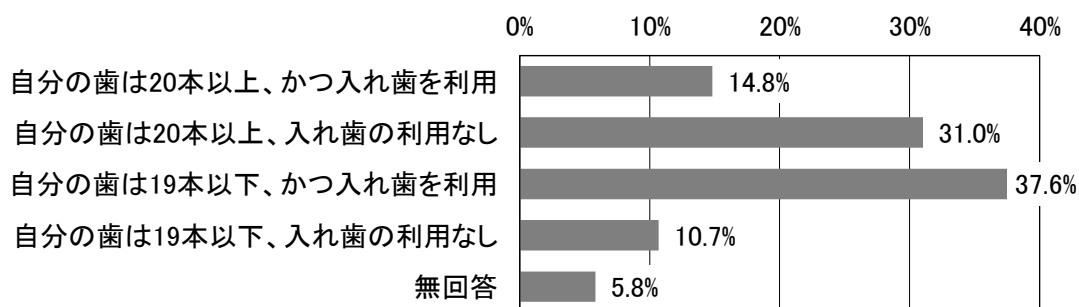


項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	281	646	17	944
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	222	706	16	944
(4) 口の渇きが気になりますか	254	669	21	944
(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか	848	77	19	944

項目(構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	29.8%	68.4%	1.8%	100.0%
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	23.5%	74.8%	1.7%	100.0%
(4) 口の渇きが気になりますか	26.9%	70.9%	2.2%	100.0%
(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか	89.8%	8.2%	2.0%	100.0%

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

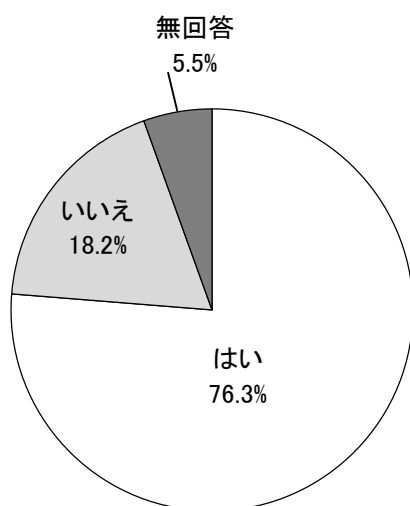
歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.6%と最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.0%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.8%となっています。



項目	度数	構成比
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	140	14.8%
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	293	31.0%
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	355	37.6%
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	101	10.7%
無回答	55	5.8%
合計	944	100.0%

① 噛み合わせは良いですか

噛み合わせが良いかについては、「はい」が76.3%、「いいえ」が18.2%と7割以上の方が噛み合わせは良いと回答しています。

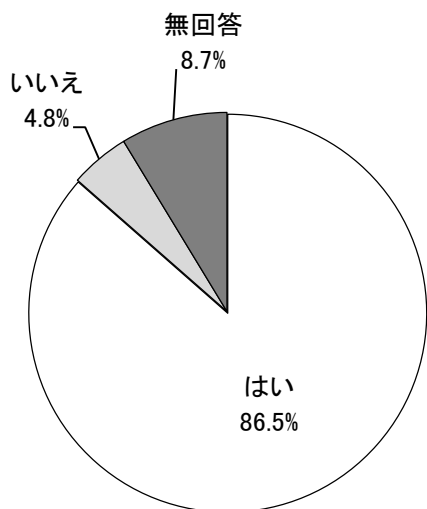


項目	度数	構成比
はい	720	76.3%
いいえ	172	18.2%
無回答	52	5.5%
合計	944	100.0%

《(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ》

②毎日入れ歯の手入れをしていますか

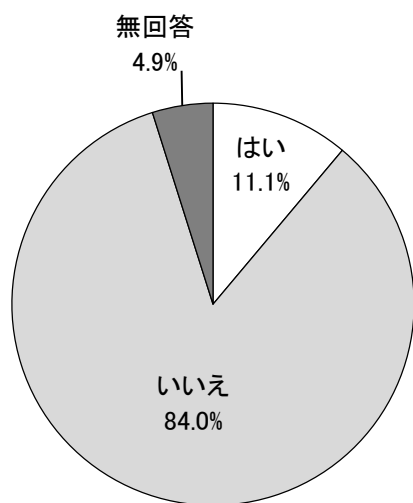
毎日の入れ歯の手入れについては、「はい」が86.5%、「いいえ」が4.8%と8割以上の方が毎日入れ歯の手入れをしていると回答しています。



項目	度数	構成比
はい	428	86.5%
いいえ	24	4.8%
無回答	43	8.7%
回答者数	495	100.0%
非該当	449	
合計	944	

(7)6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

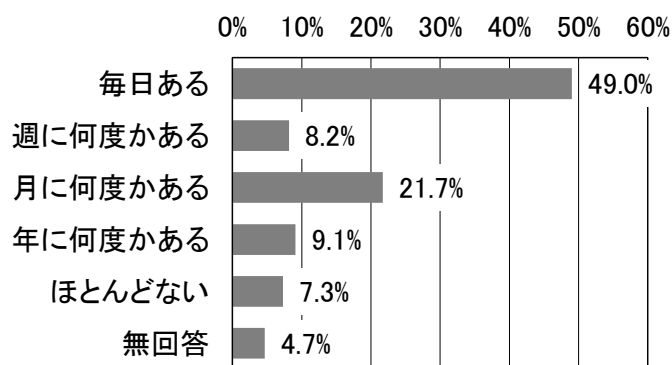
6か月間で2～3kg以上の体重減少については、「はい」が11.1%、「いいえ」が84.0%となっています。



項目	度数	構成比
はい	105	11.1%
いいえ	793	84.0%
無回答	46	4.9%
合計	944	100.0%

(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

どなたかと食事をとる機会があるかについては、「毎日ある」が49.0%と最も多く、次いで「月に何度かある」が21.7%、「年に何度かある」が9.1%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	463	49.0%
週に何度かある	77	8.2%
月に何度かある	205	21.7%
年に何度かある	86	9.1%
ほとんどない	69	7.3%
無回答	44	4.7%
合計	944	100.0%

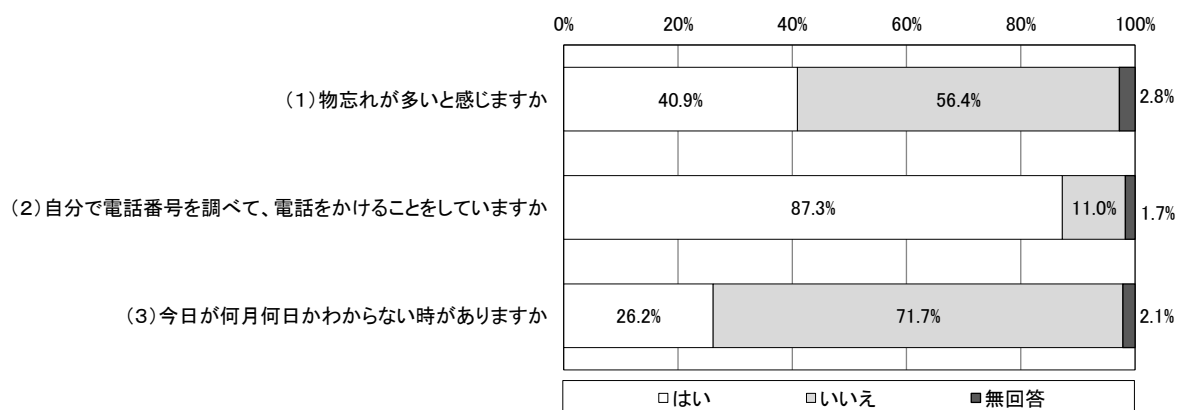
問4 毎日の生活について

- (1)物忘れが多いと感じますか
 (2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか
 (3)今日が何月何日かわからない時がありますか

(1) 物忘れが多いと感じるかでは、「はい」が40.9%、「いいえ」が56.4%となっています。

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかでは、「はい」が87.3%、「いいえ」が11.0%となっています。

(3) 今日が何月何日かわからない時があるかでは、「はい」が26.2%、「いいえ」が71.7%となっています。

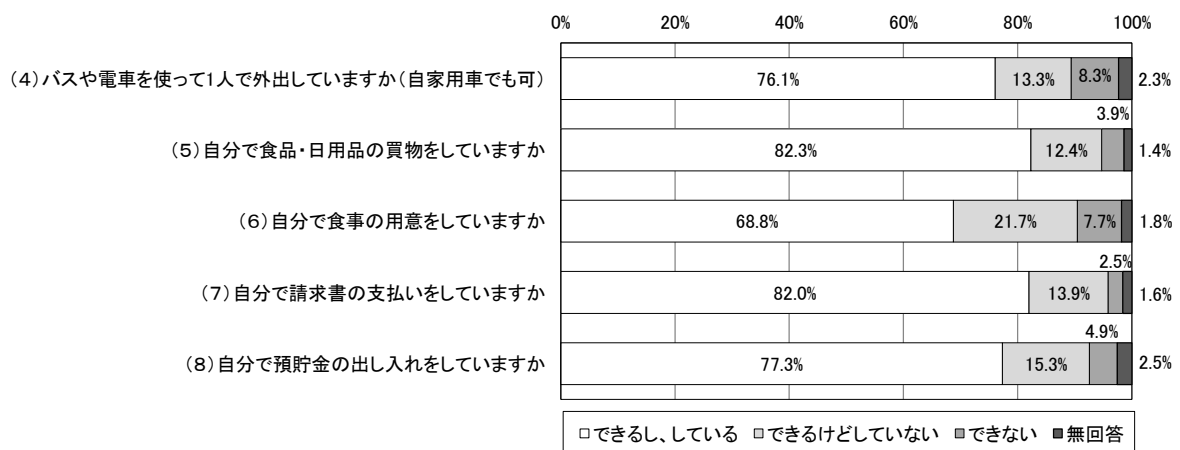


項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
(1)物忘れが多いと感じますか	386	532	26	944
(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	824	104	16	944
(3)今日が何月何日かわからない時がありますか	247	677	20	944

項目(構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
(1)物忘れが多いと感じますか	40.9%	56.4%	2.8%	100.0%
(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	87.3%	11.0%	1.7%	100.0%
(3)今日が何月何日かわからない時がありますか	26.2%	71.7%	2.1%	100.0%

- (4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)
 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか
 (6) 自分で食事の用意をしていますか
 (7) 自分で請求書の支払いをしていますか
 (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

- (4) バスや電車を使って1人で外出しているかでは、「できるし、している」が76.1%、「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が8.3%となっています。
 (5) 自分で食品・日用品の買物をしているかでは、「できるし、している」が82.3%、「できるけどしていない」が12.4%、「できない」が3.9%となっています。
 (6) 自分で食事の用意をしているかでは、「できるし、している」が68.8%、「できるけどしていない」が21.7%、「できない」が7.7%となっています。
 (7) 自分で請求書の支払いをしているかでは、「できるし、している」が82.0%、「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が2.5%となっています。
 (8) 自分で預貯金の出し入れをしているかでは、「できるし、している」が77.3%、「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が4.9%となっています。

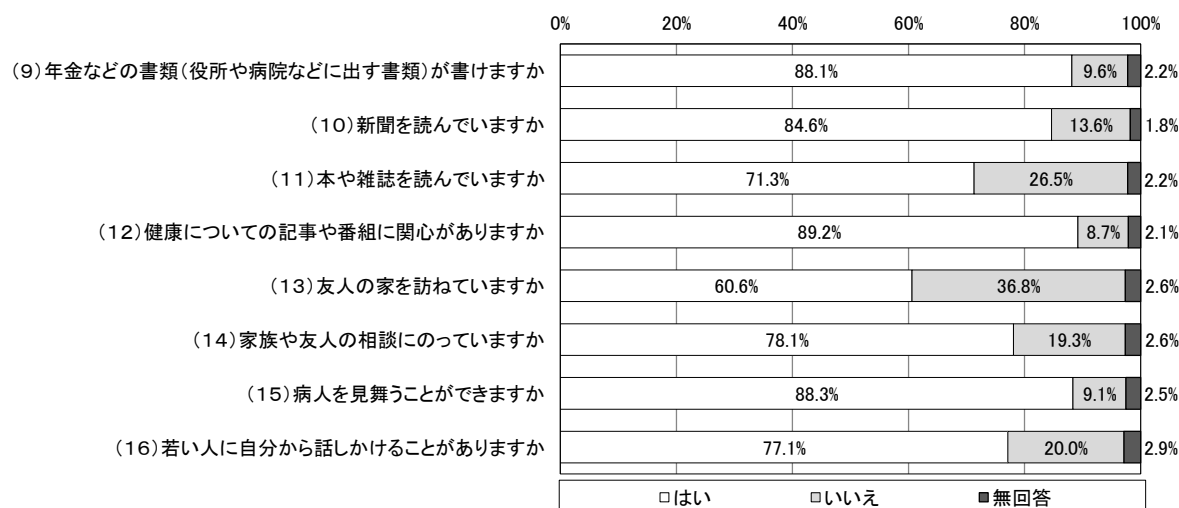


項目(度数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	合計
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	718	126	78	22	944
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	777	117	37	13	944
(6) 自分で食事の用意をしていますか	649	205	73	17	944
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	774	131	24	15	944
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	730	144	46	24	944

項目(構成比)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	合計
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	76.1%	13.3%	8.3%	2.3%	100.0%
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	82.3%	12.4%	3.9%	1.4%	100.0%
(6) 自分で食事の用意をしていますか	68.8%	21.7%	7.7%	1.8%	100.0%
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	82.0%	13.9%	2.5%	1.6%	100.0%
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	77.3%	15.3%	4.9%	2.5%	100.0%

- (9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか
 (10)新聞を読んでいますか
 (11)本や雑誌を読んでいますか
 (12)健康についての記事や番組に関心がありますか
 (13)友人の家を訪ねていますか
 (14)家族や友人の相談にのっていますか
 (15)病人を見舞うことができますか
 (16)若い人に自分から話しかけることがありますか

- (9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるかでは、「はい」が88.1%、「いいえ」が9.6%となっています。
 (10)新聞を読んでいるかでは、「はい」が84.6%、「いいえ」が13.6%となっています。
 (11)本や雑誌を読んでいるかでは、「はい」が71.3%、「いいえ」が26.5%となっています。
 (12)健康についての記事や番組に関心があるかでは、「はい」が89.2%、「いいえ」が8.7%となっています。
 (13)友人の家を訪ねているかでは、「はい」が60.6%、「いいえ」が36.8%となっています。
 (14)家族や友人の相談にのっているかでは、「はい」が78.1%、「いいえ」が19.3%となっています。
 (15)病人を見舞うことができるかでは、「はい」が88.3%、「いいえ」が9.1%となっています。
 (16)若い人に自分から話しかけることがあるかでは、「はい」が77.1%、「いいえ」が20.0%となっています。

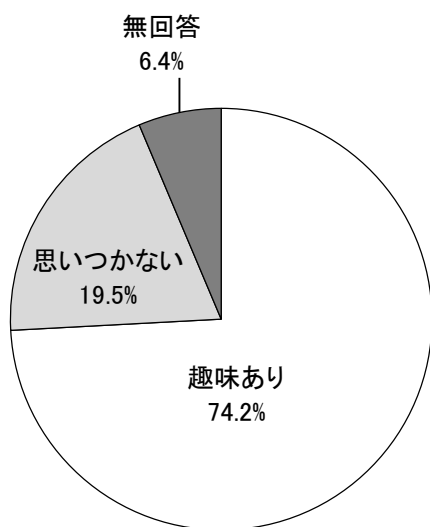


項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
(9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	832	91	21	944
(10)新聞を読んでいますか	799	128	17	944
(11)本や雑誌を読んでいますか	673	250	21	944
(12)健康についての記事や番組に関心がありますか	842	82	20	944
(13)友人の家を訪ねていますか	572	347	25	944
(14)家族や友人の相談にのっていますか	737	182	25	944
(15)病人を見舞うことができますか	834	86	24	944
(16)若い人に自分から話しかけることがありますか	728	189	27	944

項目(構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
(9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	88.1%	9.6%	2.2%	100.0%
(10)新聞を読んでいますか	84.6%	13.6%	1.8%	100.0%
(11)本や雑誌を読んでいますか	71.3%	26.5%	2.2%	100.0%
(12)健康についての記事や番組に関心がありますか	89.2%	8.7%	2.1%	100.0%
(13)友人の家を訪ねていますか	60.6%	36.8%	2.6%	100.0%
(14)家族や友人の相談にのっていますか	78.1%	19.3%	2.6%	100.0%
(15)病人を見舞うことができますか	88.3%	9.1%	2.5%	100.0%
(16)若い人に自分から話しかけることがありますか	77.1%	20.0%	2.9%	100.0%

(17)趣味はありますか

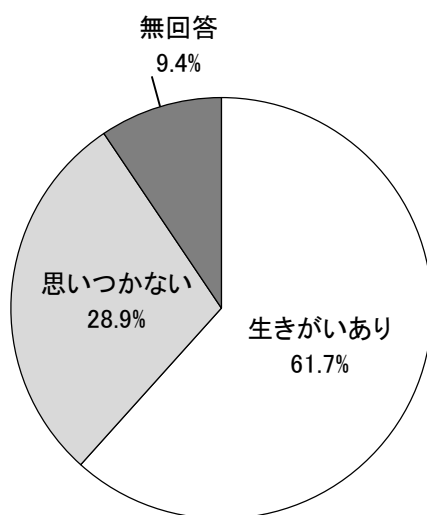
趣味については、「趣味あり」が74.2%、「思いつかない」が19.5%となっています。



項目	度数	構成比
趣味あり	700	74.2%
思いつかない	184	19.5%
無回答	60	6.4%
合計	944	100.0%

(18)生きがいがありますか

生きがいについては、「生きがいあり」が 61.2%、「思いつかない」が 28.9%となっています。



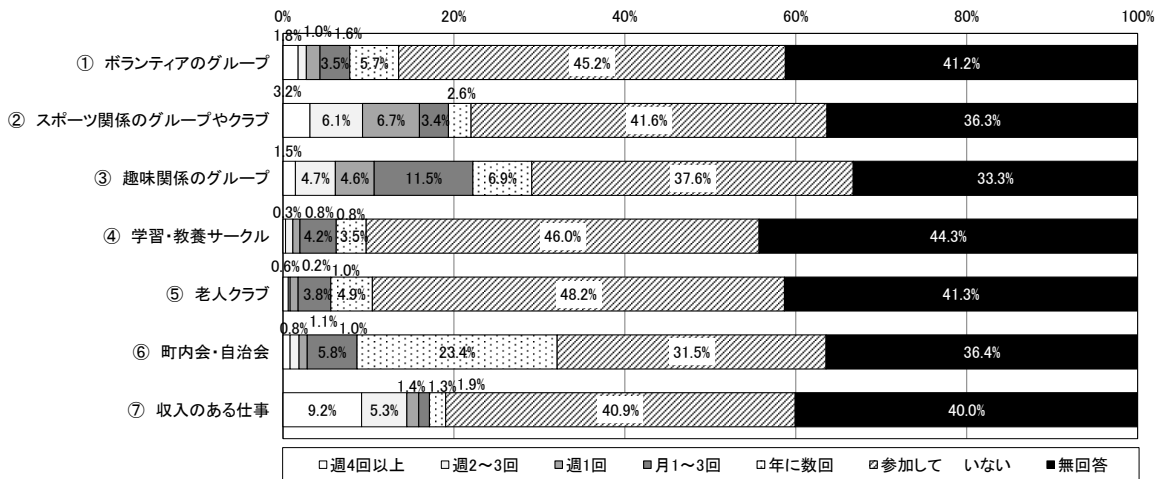
項目	度数	構成比
生きがいあり	582	61.7%
思いつかない	273	28.9%
無回答	89	9.4%
合計	944	100.0%

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑦それぞれに回答してください

地域での活動については、「町内会・自治会」の「年に数回」が23.4%、「趣味関係のグループ」の「月1～3回」が11.5%、「スポーツ関係のグループやクラブ」の「週1回」が6.7%と多くなっています。



項目(度数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	合計
① ボランティアのグループ	17	9	15	33	54	427	389	944
② スポーツ関係のグループやクラブ	30	58	63	32	25	393	343	944
③ 趣味関係のグループ	14	44	43	109	65	355	314	944
④ 学習・教養サークル	3	8	8	40	33	434	418	944
⑤ 老人クラブ	6	2	9	36	46	455	390	944
⑥ 町内会・自治会	8	10	9	55	221	297	344	944
⑦ 収入のある仕事	87	50	13	12	18	386	378	944

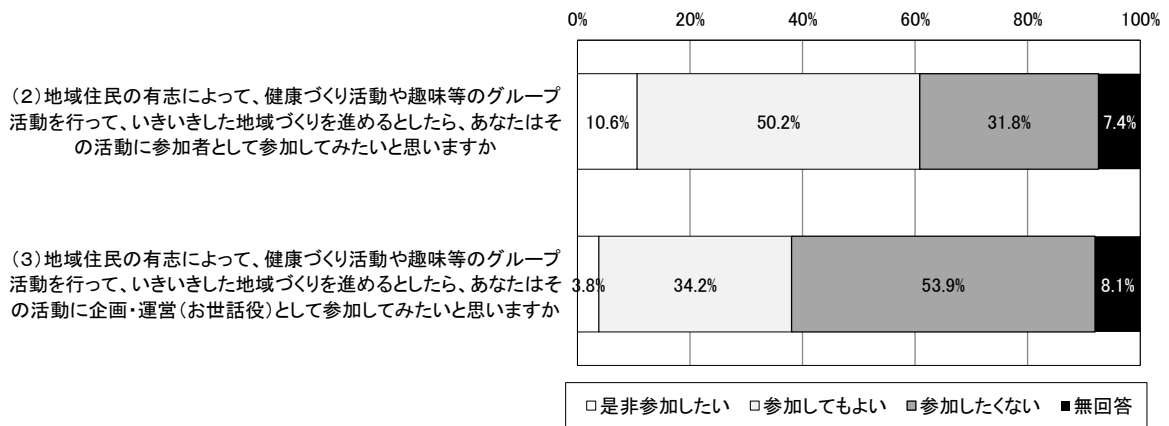
項目(構成比)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	合計
① ボランティアのグループ	1.8%	1.0%	1.6%	3.5%	5.7%	45.2%	41.2%	100.0%
② スポーツ関係のグループやクラブ	3.2%	6.1%	6.7%	3.4%	2.6%	41.6%	36.3%	100.0%
③ 趣味関係のグループ	1.5%	4.7%	4.6%	11.5%	6.9%	37.6%	33.3%	100.0%
④ 学習・教養サークル	0.3%	0.8%	0.8%	4.2%	3.5%	46.0%	44.3%	100.0%
⑤ 老人クラブ	0.6%	0.2%	1.0%	3.8%	4.9%	48.2%	41.3%	100.0%
⑥ 町内会・自治会	0.8%	1.1%	1.0%	5.8%	23.4%	31.5%	36.4%	100.0%
⑦ 収入のある仕事	9.2%	5.3%	1.4%	1.3%	1.9%	40.9%	40.0%	100.0%

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加

してみたいと思いますか

- (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりの活動に参加したいと思うかでは、「是非参加したい」が10.6%、「参加してもよい」が50.2%、「参加したくない」31.8%となっています。
- (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりの活動に企画・運営（お世話役）として参加したいと思うかでは、「是非参加したい」が3.8%、「参加してもよい」が34.2%、「参加したくない」53.9%となっています。



項目(度数)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答	合計
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか	100	474	300	70	944
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか	36	323	509	76	944

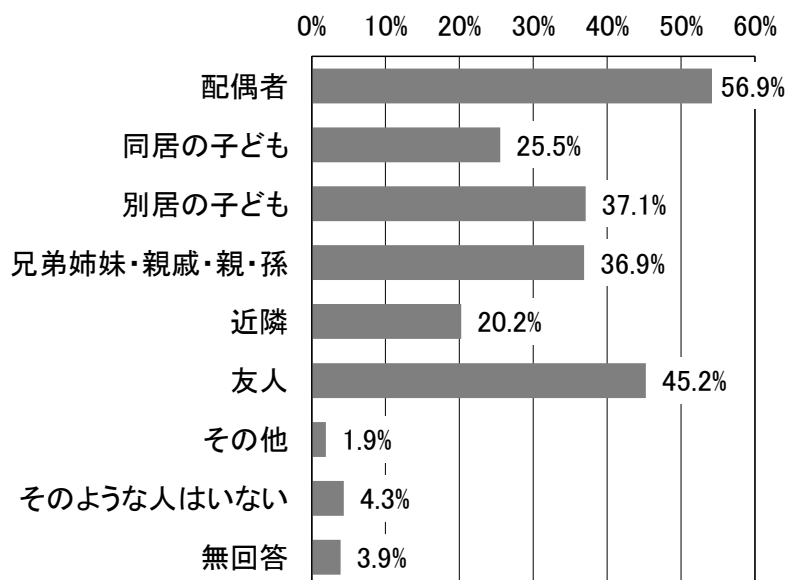
項目(構成比)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答	合計
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか	10.6%	50.2%	31.8%	7.4%	100.0%
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか	3.8%	34.2%	53.9%	8.1%	100.0%

問6 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

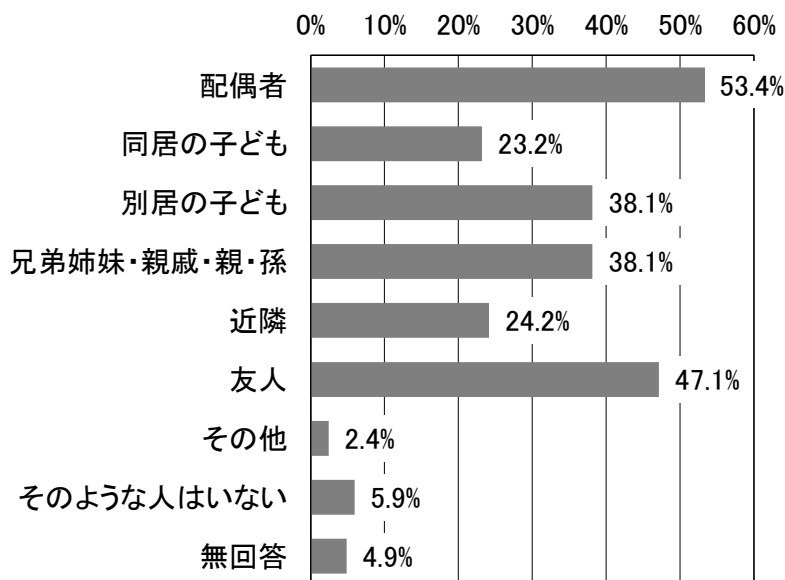
あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人については、「配偶者」が56.9%と最も多く、次いで「友人」が45.2%、「別居の子ども」37.1%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	537	56.9%
同居の子ども	241	25.5%
別居の子ども	350	37.1%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	348	36.9%
近隣	191	20.2%
友人	427	45.2%
その他	18	1.9%
そのような人はいない	41	4.3%
無回答	37	3.9%
回答者数	944	

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

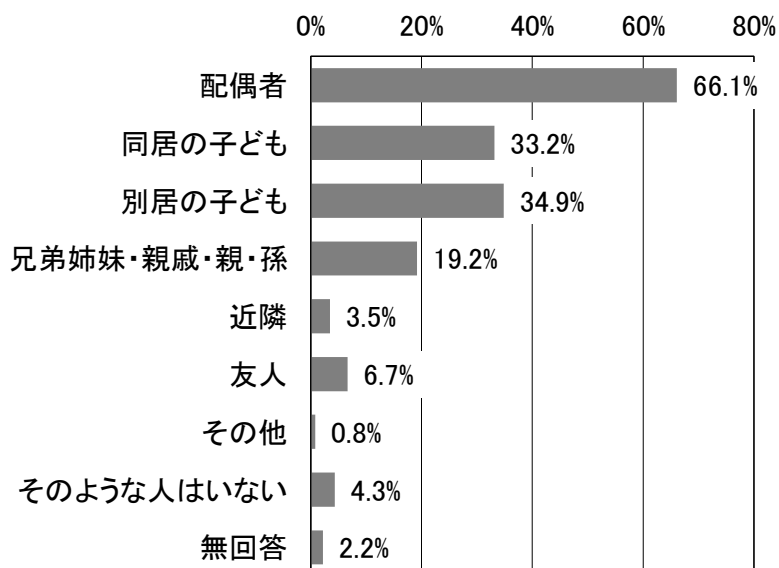
反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人については、「配偶者」が53.4%と最も多く、次いで「友人」が47.1%、「同居の子ども」、「別居の子ども」が同数の38.1%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	504	53.4%
同居の子ども	219	23.2%
別居の子ども	360	38.1%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	360	38.1%
近隣	228	24.2%
友人	445	47.1%
その他	23	2.4%
そのような人はいない	56	5.9%
無回答	46	4.9%
回答者数	944	

(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

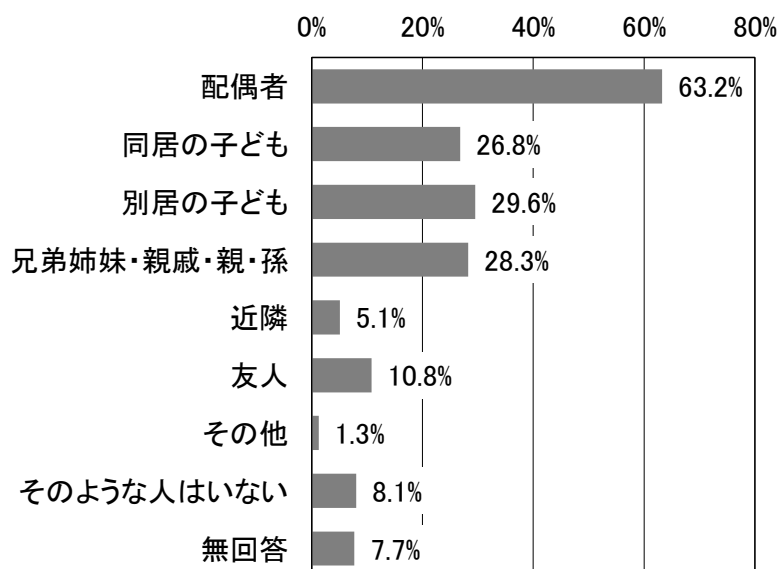
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 66.1%と最も多く、次いで「別居の子ども」が 34.9%、「同居の子ども」が 33.2%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	624	66.1%
同居の子ども	313	33.2%
別居の子ども	329	34.9%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	181	19.2%
近隣	33	3.5%
友人	63	6.7%
その他	8	0.8%
そのような人はいない	41	4.3%
無回答	21	2.2%
回答者数	944	

(4) 反対に、看病や世話をしあける人(いくつでも)

反対に、看病や世話をしあける人については、「配偶者」が63.2%と最も多く、次いで「別居の子ども」が29.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が28.3%となっています。

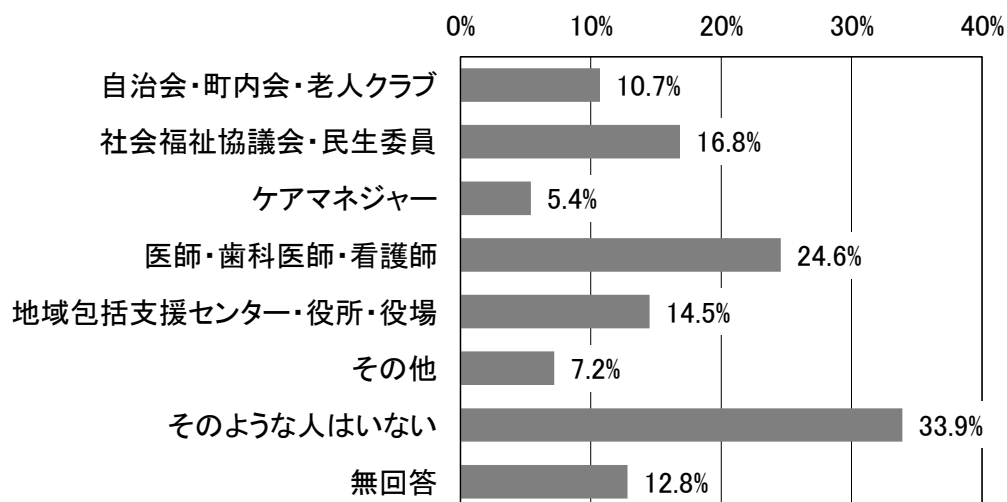


項目	度数	構成比
配偶者	597	63.2%
同居の子ども	253	26.8%
別居の子ども	279	29.6%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	267	28.3%
近隣	48	5.1%
友人	102	10.8%
その他	12	1.3%
そのような人はいない	76	8.1%
無回答	73	7.7%
回答者数	944	

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「医師・歯科医師・看護師」が 24.6%と最も多く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」が 16.8%、「地域包括支援センター・役所・役場」が 14.5%となっています。

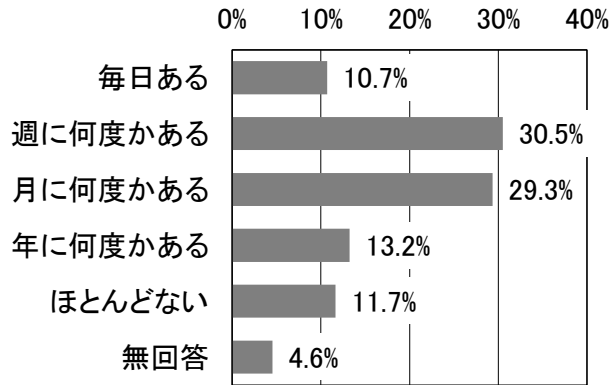
また、「そのような人はいない」が 33.9%となっています。



項目	度数	構成比
自治会・町内会・老人クラブ	101	10.7%
社会福祉協議会・民生委員	159	16.8%
ケアマネジャー	51	5.4%
医師・歯科医師・看護師	232	24.6%
地域包括支援センター・役所・役場	137	14.5%
その他	68	7.2%
そのような人はいない	320	33.9%
無回答	121	12.8%
回答者数	944	

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

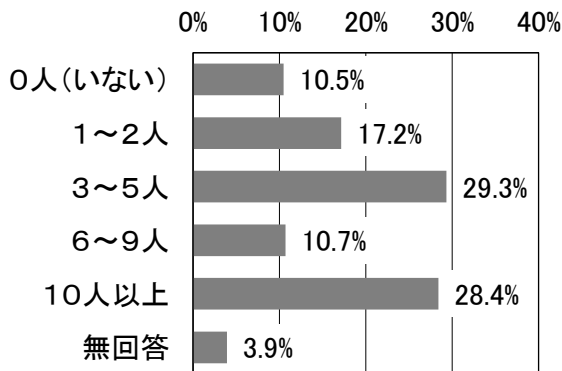
友人・知人と会う頻度については、「週に何度かある」が30.5%と最も多く、次いで「月に何度かある」が29.3%、「年に何度かある」が13.2%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	101	10.7%
週に何度かある	288	30.5%
月に何度かある	277	29.3%
年に何度かある	125	13.2%
ほとんどない	110	11.7%
無回答	43	4.6%
合計	944	100.0%

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか同じ人には何度会っても1人と数えることとします

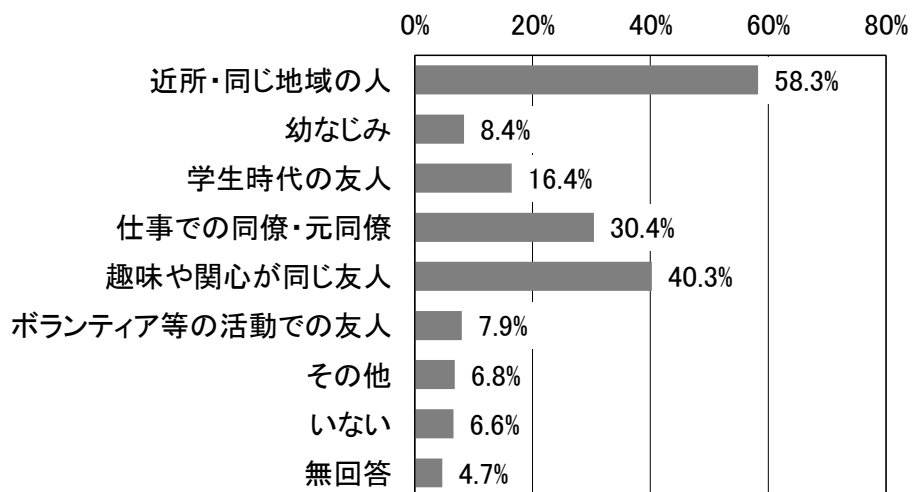
友人・知人と会う頻度については、「3～5人」が29.3%と最も多く、次いで「10人以上」が28.4%、「1～2人」が17.2%となっています。



項目	度数	構成比
0人(いない)	99	10.5%
1～2人	162	17.2%
3～5人	277	29.3%
6～9人	101	10.7%
10人以上	268	28.4%
無回答	37	3.9%
合計	944	100.0%

(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)

よく会う友人・知人はどんな関係の人については、「近所・同じ地域の人」が58.3%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が40.3%、「仕事での同僚・元同僚」が30.4%となっています。



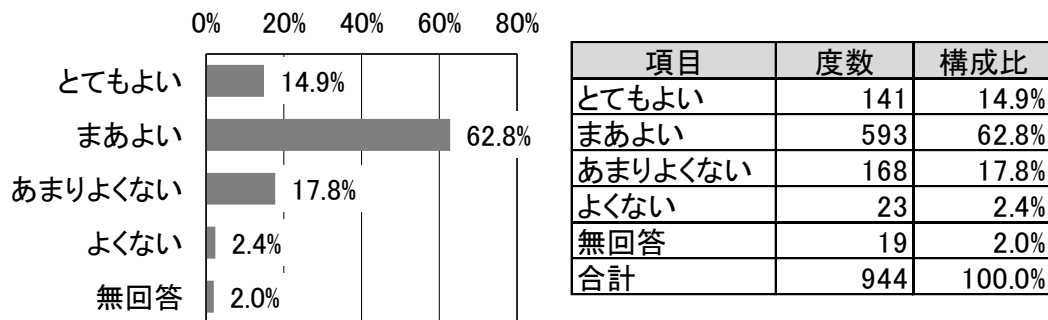
項目	度数	構成比
近所・同じ地域の人	550	58.3%
幼なじみ	79	8.4%
学生時代の友人	155	16.4%
仕事での同僚・元同僚	287	30.4%
趣味や関心が同じ友人	380	40.3%
ボランティア等の活動での友人	75	7.9%
その他	64	6.8%
いない	62	6.6%
無回答	44	4.7%
回答者数	944	

問7 健康について

(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか

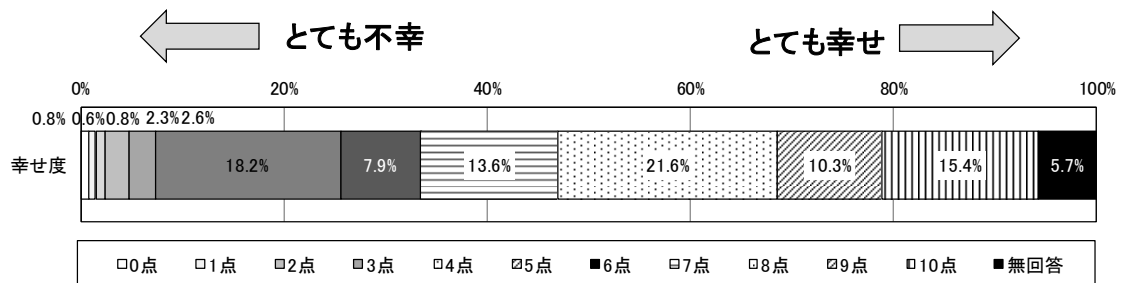
現在のあなたの健康状態については、「まあよい」が62.8%と最も多く、「とてもよい」と合わせると約8割の方が健康状態はよいと回答しています。

また、「よくない」、「あまりよくない」を合わせると20.2%となっています。



(2)あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

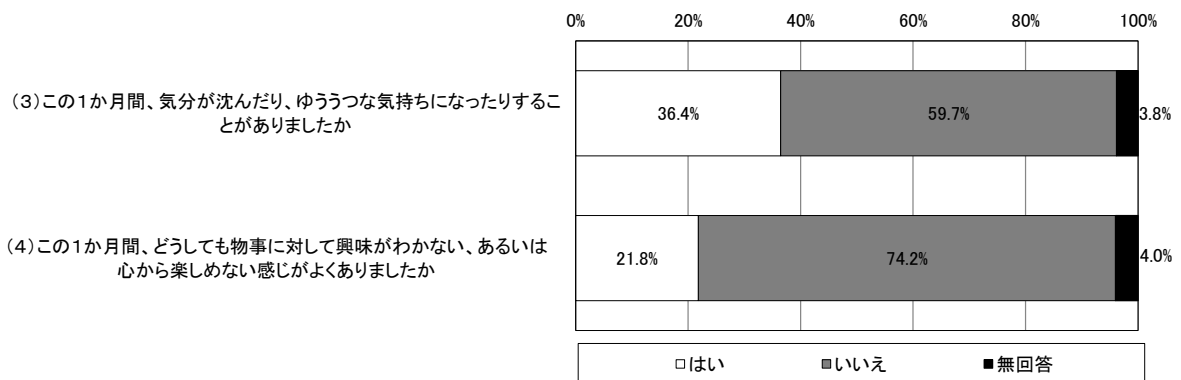
現在どの程度幸せかでは、「8点」が21.6%と最も多く、次いで「5点」が18.2%、「10点」が15.4%となっています。



項目(構成比)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
幸せ度	0.8%	0.6%	0.8%	2.3%	2.6%	18.2%	7.9%	13.6%	21.6%	10.3%	15.4%	5.7%	100.0%

(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

- (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるかでは、「はい」が36.4%、「いいえ」が59.7%となっています。
- (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあるかでは、「はい」が21.8%、「いいえ」が74.2%となっています。

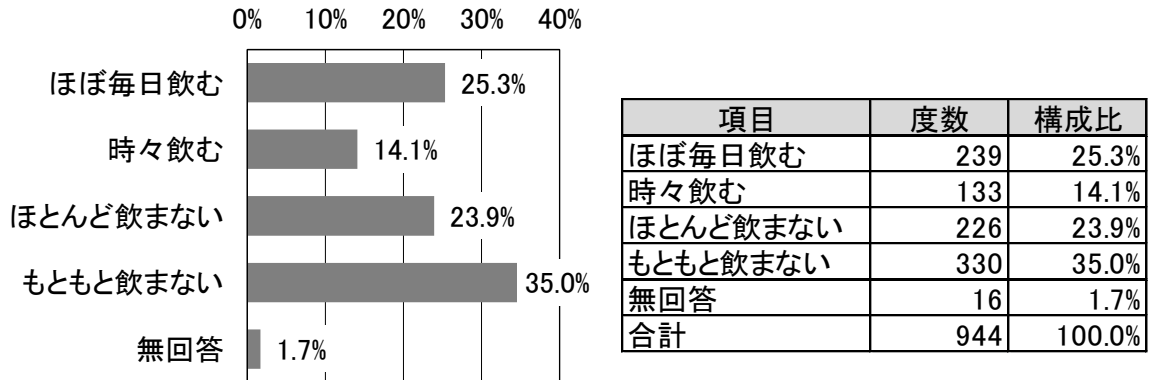


項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	344	564	36	944
(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	206	700	38	944

項目(構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	36.4%	59.7%	3.8%	100.0%
(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	21.8%	74.2%	4.0%	100.0%

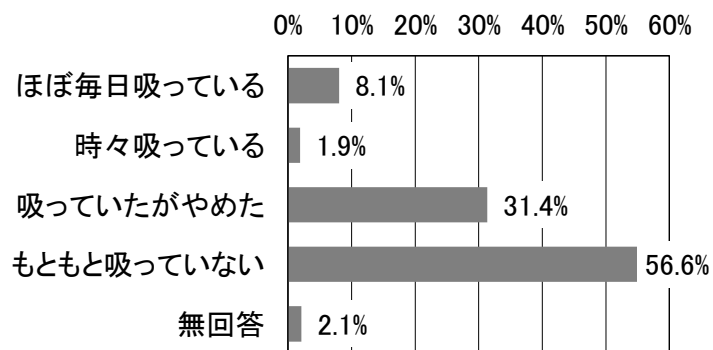
(5) お酒は飲みますか

飲酒については、「もともと飲まない」が35.0%と最も多く、次いで「ほぼ毎日飲む」が25.3%、「ほとんど飲まない」が23.9%となっています。



(6) タバコは吸っていますか

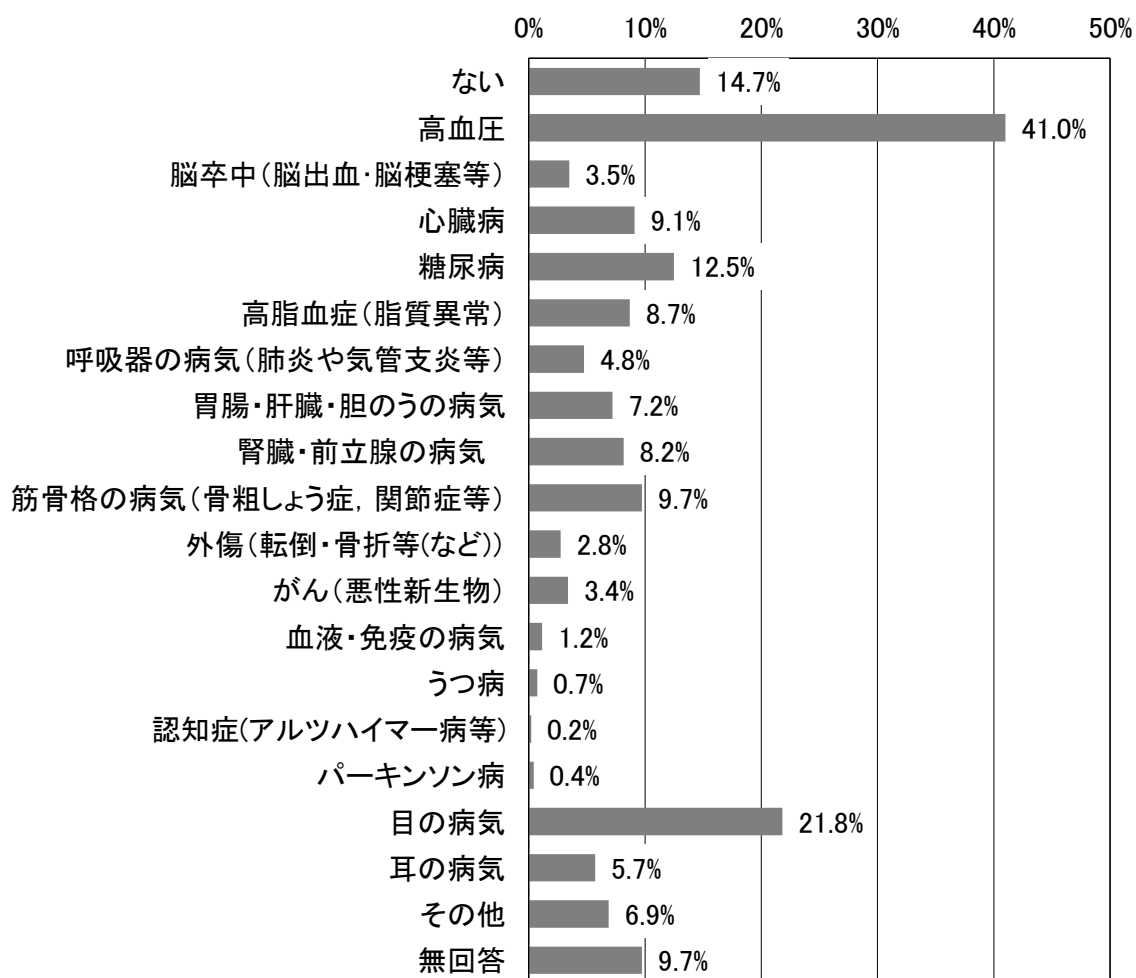
喫煙については、「もともと吸っていない」が56.6%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が31.4%、「ほぼ毎日吸っている」が8.1%となっています。



項目	度数	構成比
ほぼ毎日吸っている	76	8.1%
時々吸っている	18	1.9%
吸っていたがやめた	296	31.4%
もともと吸っていない	534	56.6%
無回答	20	2.1%
合計	944	100.0%

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気については、「高血圧」が 41.0%と最も多く、次いで「目の病気」が 21.8%、「糖尿病」が 12.5%となっています。
また、「ない」が 14.7%となっています。

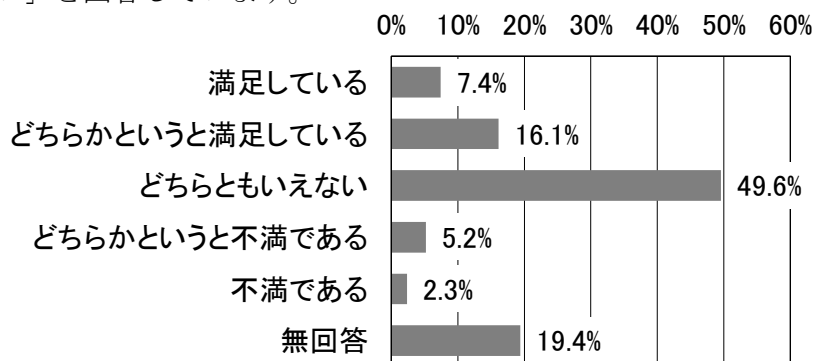


項目	度数	構成比
ない	139	14.7%
高血圧	387	41.0%
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	33	3.5%
心臓病	86	9.1%
糖尿病	118	12.5%
高脂血症(脂質異常)	82	8.7%
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	45	4.8%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	68	7.2%
腎臓・前立腺の病気	77	8.2%
筋骨格の病気(骨粗しょう症, 関節症等)	92	9.7%
外傷(転倒・骨折等(など))	26	2.8%
がん(悪性新生物)	32	3.4%
血液・免疫の病気	11	1.2%
うつ病	7	0.7%
認知症(アルツハイマー病等)	2	0.2%
パーキンソン病	4	0.4%
目の病気	206	21.8%
耳の病気	54	5.7%
その他	65	6.9%
無回答	92	9.7%
回答者数	944	

問8 福祉サービスについて

(1) 行田市の高齢者に対する福祉サービスについて満足されていますか

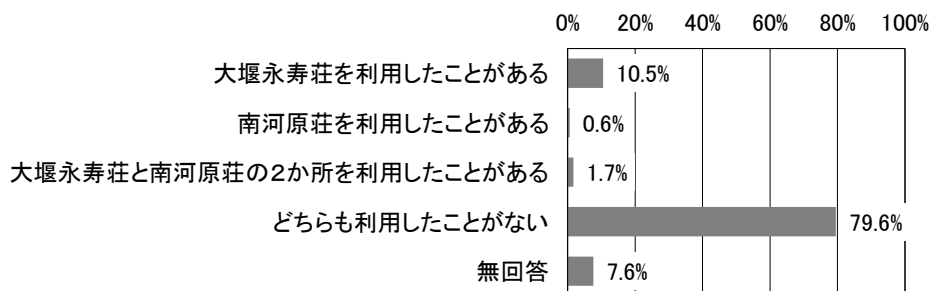
行田市の高齢者に対する福祉サービスに満足しているかでは、約5割の方が「どちらともいえない」と回答しています。



項目	度数	構成比
満足している	70	7.4%
どちらかという満足している	152	16.1%
どちらともいえない	468	49.6%
どちらかという不満である	49	5.2%
不満である	22	2.3%
無回答	183	19.4%
合計	944	100.0%

(2) 老人福祉センター大堰永寿荘と南河原荘について、1年以内に施設を利用したことがありますか

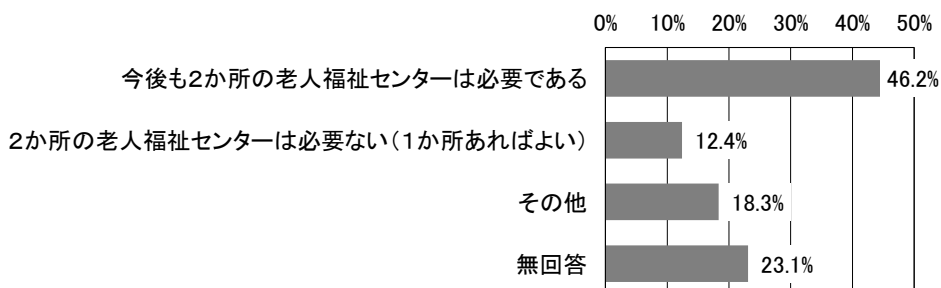
老人福祉センター大堰永寿荘と南河原荘の1年以内の利用については、約8割の方が「どちらも利用したことがない」と回答しています。



項目	度数	構成比
大堰永寿荘を利用したことがある	99	10.5%
南河原荘を利用したことがある	6	0.6%
大堰永寿荘と南河原荘の2か所を利用したことがある	16	1.7%
どちらも利用したことがない	751	79.6%
無回答	72	7.6%
合計	944	100.0%

(3) 老人福祉センターなどの施設の管理運営には一定の経費がかかりますが、今後の施設のあり方について、どうお考えですか

今後、老人福祉センターなどの施設の管理運営には一定の経費がかかりますが、施設のあり方についての考えでは、「今後も2か所の老人福祉センターは必要である」が46.2%と最も多くなっています。



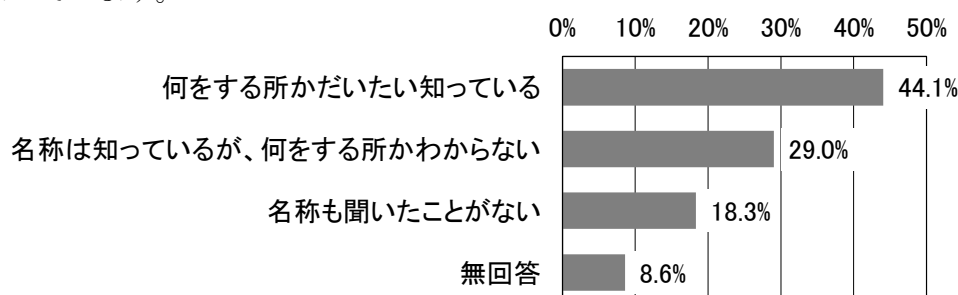
項目	度数	構成比
今後も2か所の老人福祉センターは必要である	436	46.2%
2か所の老人福祉センターは必要ない(1か所あればよい)	117	12.4%
その他	173	18.3%
無回答	218	23.1%
合計	944	100.0%

問9 地域包括支援センターについて

※地域包括支援センターとは、介護、福祉、健康、医療など高齢者への総合的な相談や支援を行うところです。

(1) 地域包括支援センターを知っていますか

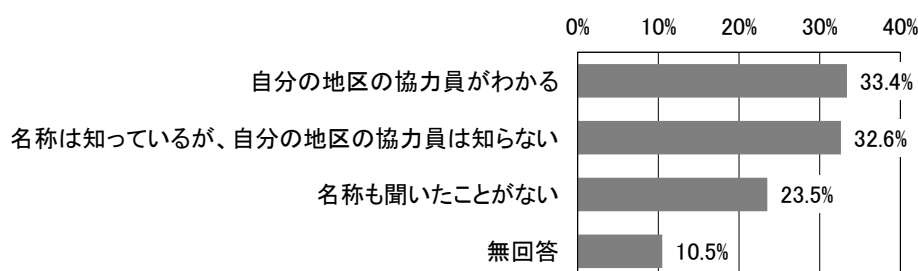
地域包括支援センターを知っているかでは、「何をする所かだいたい知っている」が44.1%と最も多く、次いで「名称は知っているが、何をする所かわからない」が29.0%となっています。



項目	度数	構成比
何をする所かだいたい知っている	416	44.1%
名称は知っているが、何をする所かわからない	274	29.0%
名称も聞いたことがない	173	18.3%
無回答	81	8.6%
合計	944	100.0%

(2) 地域で福祉や介護サービス・医療などでお困りの高齢者の方を、地域包括支援センターへつなぐ役割の、地域包括支援センター相談協力員を知っていますか

地域包括支援センター相談協力員を知っているかでは、「自分の地区の協力員がわかる」が33.4%と最も多く、次いで「名称は知っているが、自分の地区の協力員は知らない」が32.6%となっています。

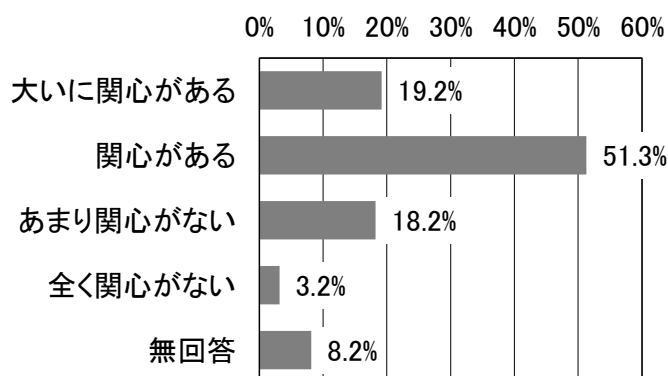


項目	度数	構成比
自分の地区の協力員がわかる	315	33.4%
名称は知っているが、自分の地区の協力員は知らない	308	32.6%
名称も聞いたことがない	222	23.5%
無回答	99	10.5%
合計	944	100.0%

問10 介護予防（健康づくりや体力づくりなど）について

(1)あなたは、介護予防(健康づくりや体力づくり)に関心がありますか

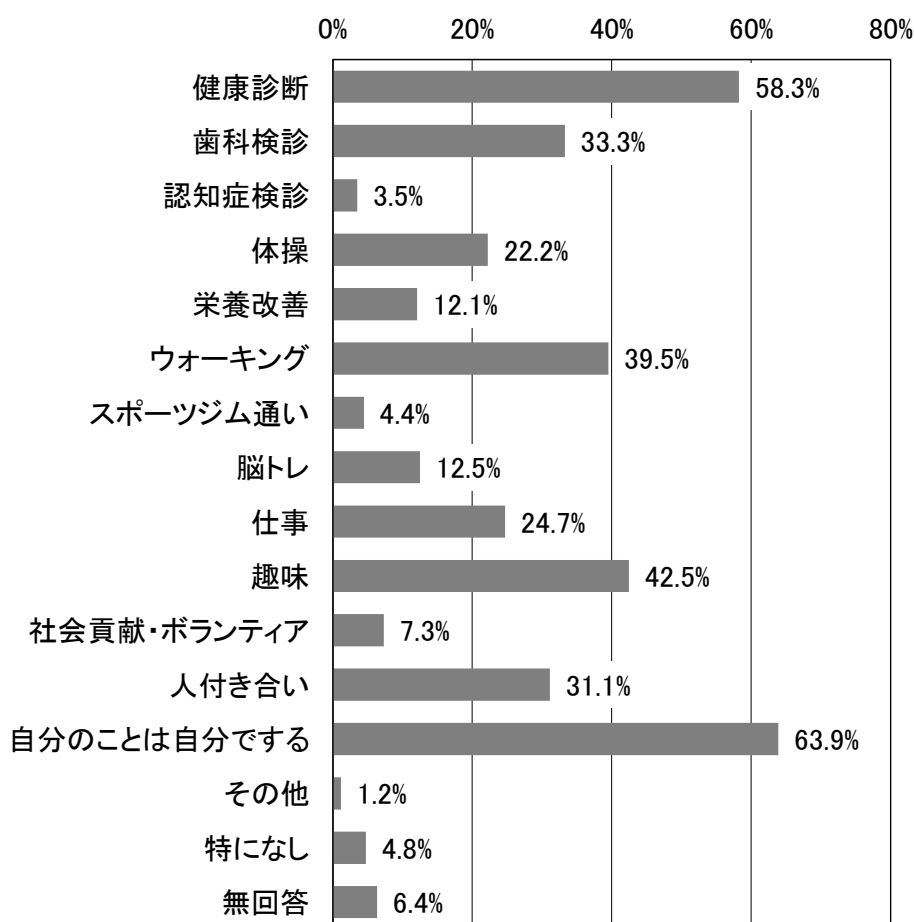
介護予防（健康づくりや体力づくり）への関心では、「関心がある」が51.3%と最も多く、「大いに関心がある」と合わせると7割以上の方が関心があると回答しています。また、「全く関心がない」、「あまり関心がない」を合わせると21.4%となっています。



項目	度数	構成比
大いに関心がある	181	19.2%
関心がある	484	51.3%
あまり関心がない	172	18.2%
全く関心がない	30	3.2%
無回答	77	8.2%
合計	944	100.0%

(2)介護予防のため、習慣にしていることはありますか(いくつでも)

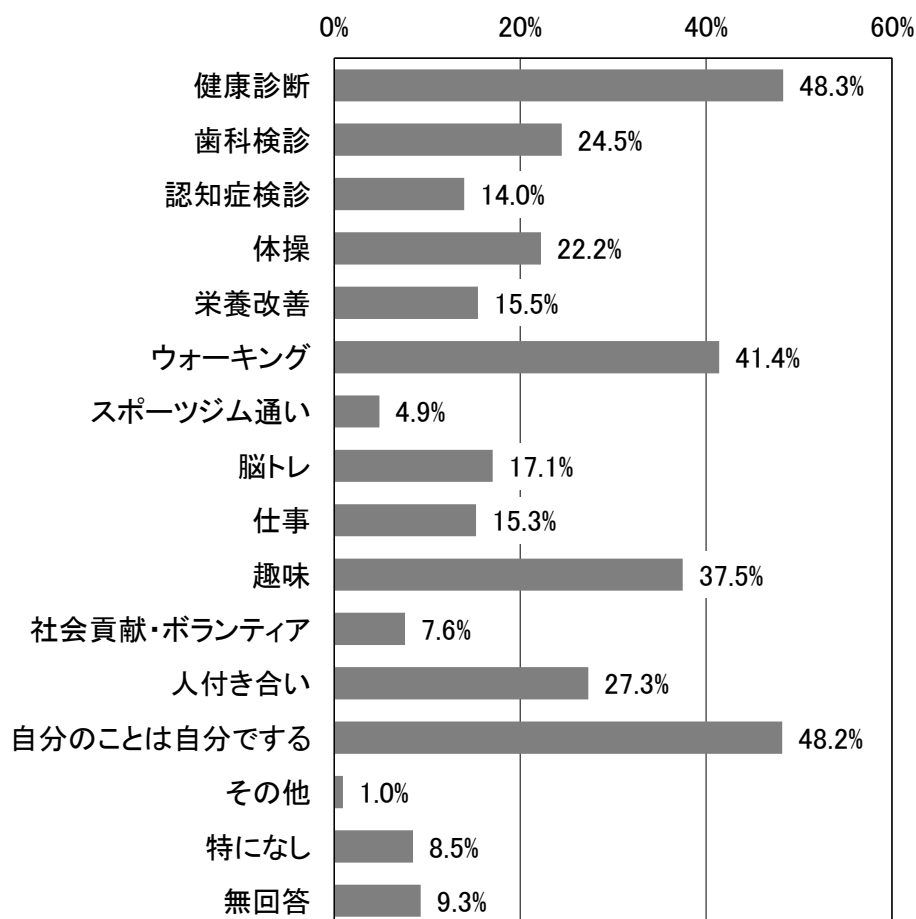
介護予防のため、習慣にしていることでは、「自分のことは自分でする」が63.9%と最も多く、次いで「健康診断」が58.3%、「趣味」が42.5%となっています。



項目	度数	構成比
健康診断	550	58.3%
歯科検診	314	33.3%
認知症検診	33	3.5%
体操	210	22.2%
栄養改善	114	12.1%
ウォーキング	373	39.5%
スポーツジム通い	42	4.4%
脳トレ	118	12.5%
仕事	233	24.7%
趣味	401	42.5%
社会貢献・ボランティア	69	7.3%
人付き合い	294	31.1%
自分のことは自分でする	603	63.9%
その他	11	1.2%
特になし	45	4.8%
無回答	60	6.4%
回答者数	944	

(3)介護予防のため、今後もっと取り組みたいことは何ですか(いくつでも)

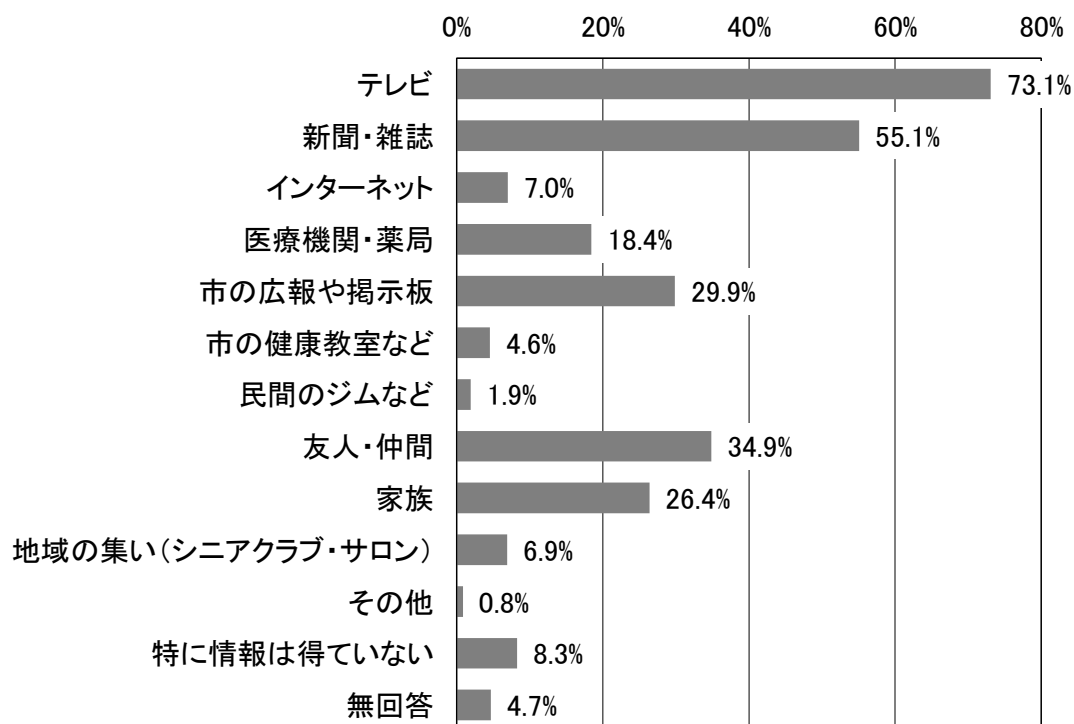
介護予防のため、今後もっと取り組みたいことでは、「健康診断」が48.3%と最も多く、次いで「自分のことは自分でする」が48.2%、「ウォーキング」が41.4%となっています。



項目	度数	構成比
健康診断	456	48.3%
歯科検診	231	24.5%
認知症検診	132	14.0%
体操	210	22.2%
栄養改善	146	15.5%
ウォーキング	391	41.4%
スポーツジム通い	46	4.9%
脳トレ	161	17.1%
仕事	144	15.3%
趣味	354	37.5%
社会貢献・ボランティア	72	7.6%
人付き合い	258	27.3%
自分のことは自分でする	455	48.2%
その他	9	1.0%
特になし	80	8.5%
無回答	88	9.3%
回答者数	944	

(4)介護予防に役立っている情報は、主にどこから得ていますか(いくつでも)

介護予防に役立っている情報源は、「テレビ」が73.1%と最も多く、次いで「新聞・雑誌」が55.1%、「友人・仲間」が34.9%となっています。

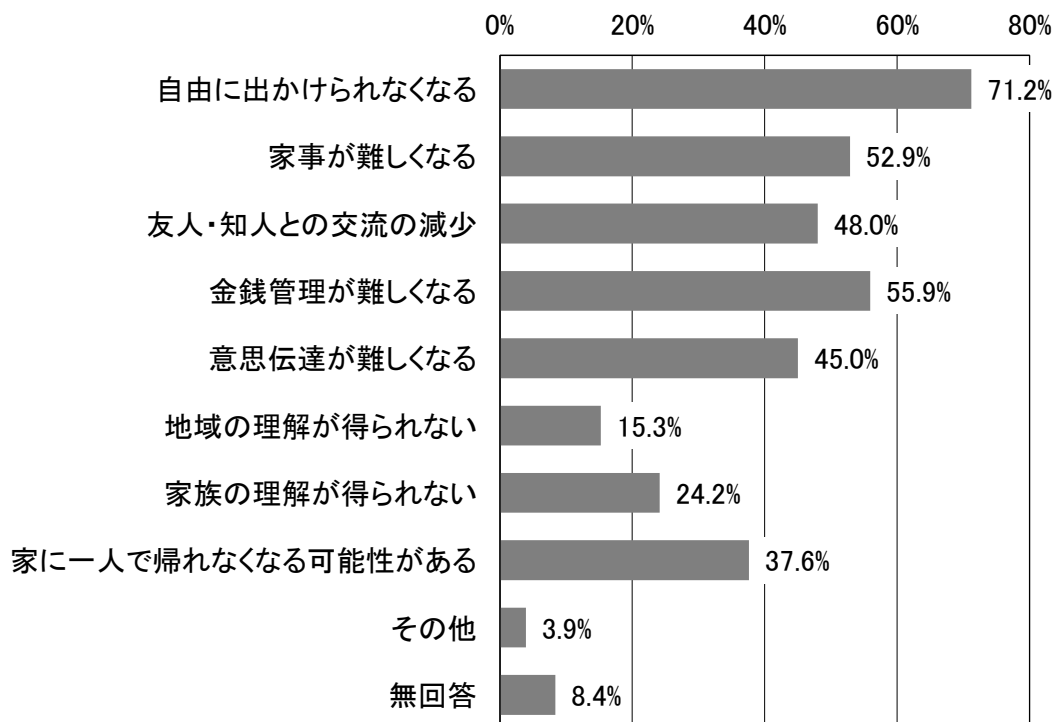


項目	度数	構成比
テレビ	690	73.1%
新聞・雑誌	520	55.1%
インターネット	66	7.0%
医療機関・薬局	174	18.4%
市の広報や掲示板	282	29.9%
市の健康教室など	43	4.6%
民間のジムなど	18	1.9%
友人・仲間	329	34.9%
家族	249	26.4%
地域の集い(シニアクラブ・サロン)	65	6.9%
その他	8	0.8%
特に情報は得ていない	78	8.3%
無回答	44	4.7%
回答者数	944	

問 1 1 認知症への対応について

(1)あなたが認知症になったら、どんなことに不安を感じると思いますか(いくつでも)

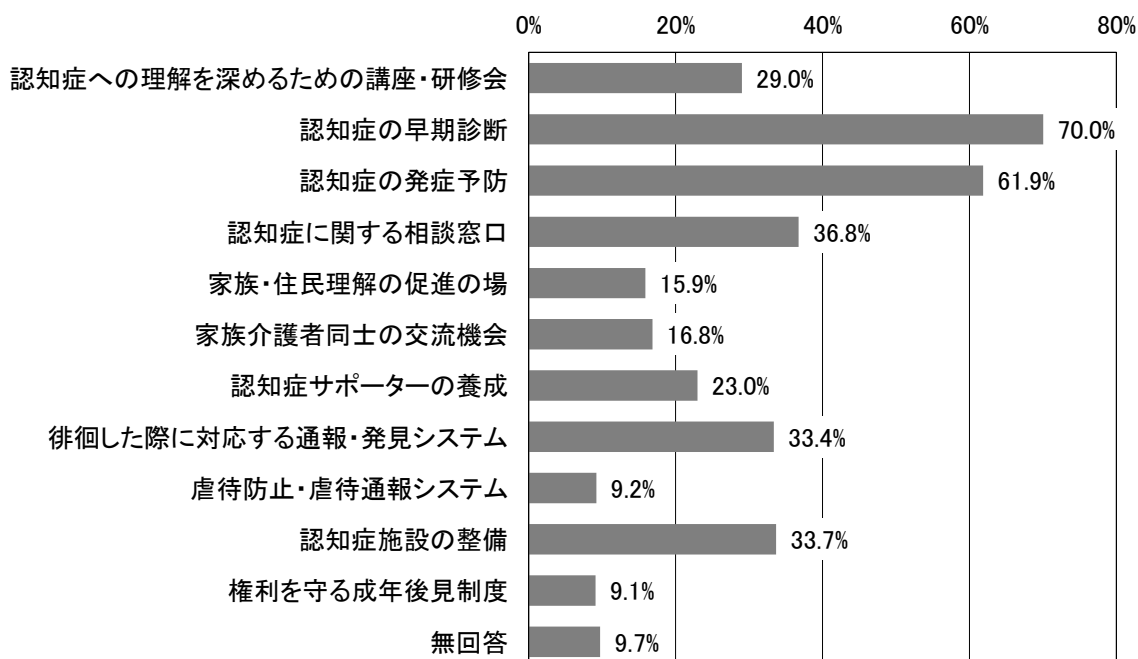
認知症になったら、どんなことに不安を感じるかでは、「自由に出かけられなくなる」が71.2%と最も多く、次いで「金銭管理が難しくなる」が55.9%、「家事が難しくなる」が52.9%となっています。



項目	度数	構成比
自由に出かけられなくなる	672	71.2%
家事が難しくなる	499	52.9%
友人・知人との交流の減少	453	48.0%
金銭管理が難しくなる	528	55.9%
意思伝達が難しくなる	425	45.0%
地域の理解が得られない	144	15.3%
家族の理解が得られない	228	24.2%
家に一人で帰れなくなる可能性がある	355	37.6%
その他	37	3.9%
無回答	79	8.4%
回答者数	944	

(2) 認知症の方の増加が今後見込まれますが、特に必要だと思うことは何ですか(いくつでも)

今後、認知症の方の増加が見込まれますが、特に必要だと思うことでは、「認知症の早期診断」が70.0%と最も多く、次いで「認知症の発症予防」が61.9%、「認知症に関する相談窓口」が36.8%となっています。

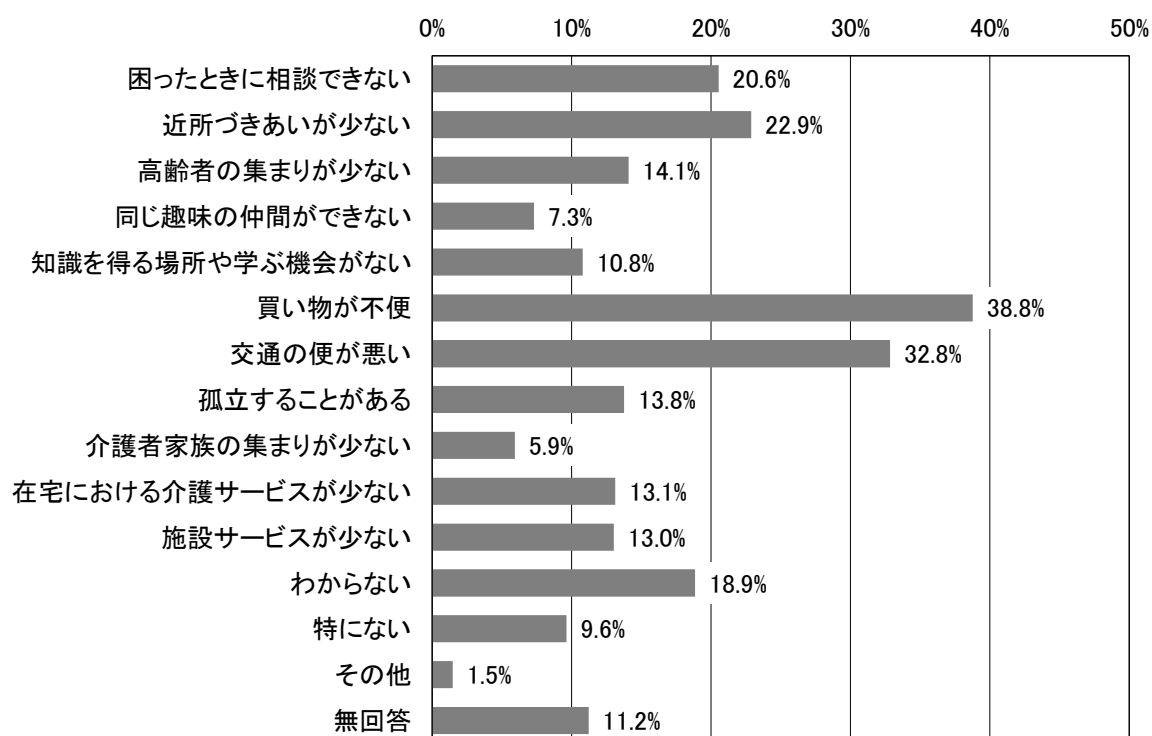


項目	度数	構成比
認知症への理解を深めるための講座・研修会	274	29.0%
認知症の早期診断	661	70.0%
認知症の発症予防	584	61.9%
認知症に関する相談窓口	347	36.8%
家族・住民理解の促進の場	150	15.9%
家族介護者同士の交流機会	159	16.8%
認知症サポーターの養成	217	23.0%
徘徊した際に対応する通報・発見システム	315	33.4%
虐待防止・虐待通報システム	87	9.2%
認知症施設の整備	318	33.7%
権利を守る成年後見制度	86	9.1%
無回答	92	9.7%
回答者数	944	

問12 生活の支援について

(1) 今後あなたやあなたの周りが日常生活で困ることは何だと思えますか(いくつでも)

今後あなたやあなたの周りが日常生活で困ることは何だと思えるかでは、「買い物が不便」が38.8%と最も多く、次いで「交通の便が悪い」が32.8%、「近所づきあいが少ない」が22.9%となっています。

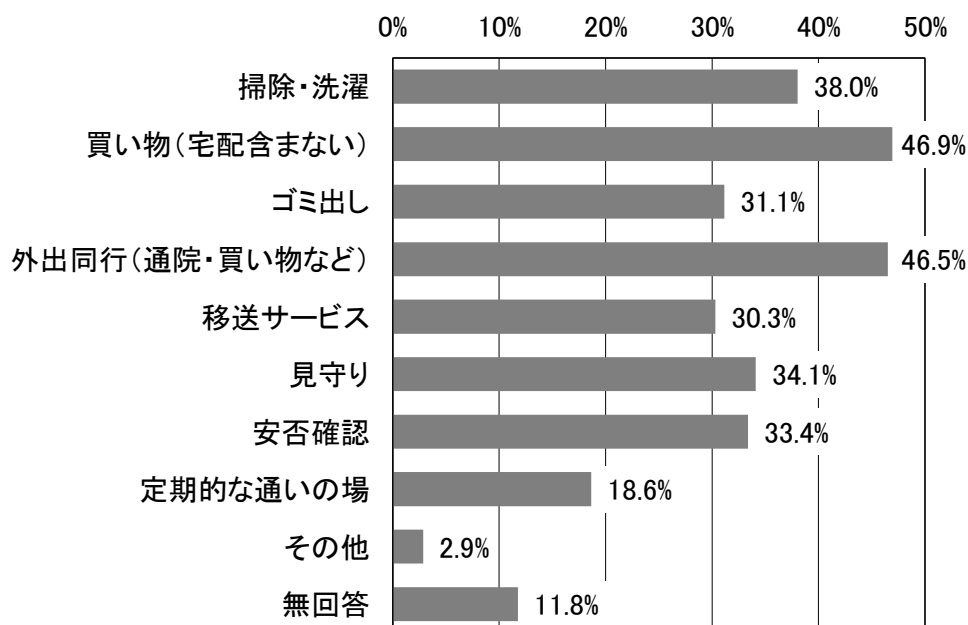


項目	度数	構成比
困ったときに相談できない	194	20.6%
近所づきあいが少ない	216	22.9%
高齢者の集まりが少ない	133	14.1%
同じ趣味の仲間ができない	69	7.3%
知識を得る場所や学ぶ機会がない	102	10.8%
買い物が不便	366	38.8%
交通の便が悪い	310	32.8%
孤立することがある	130	13.8%
介護者家族の集まりが少ない	56	5.9%
在宅における介護サービスが少ない	124	13.1%
施設サービスが少ない	123	13.0%
わからない	178	18.9%
特になし	91	9.6%
その他	14	1.5%
無回答	106	11.2%
回答者数	944	

(2) 高齢者の方の増加が見込まれますが、今後必要だと思われる生活の支援サービスは何

だと思いませんか(いくつでも)

今後必要だと思われる生活の支援サービスでは、「買い物(宅配含まない)」が46.9%と最も多く、次いで「外出同行(通院・買い物など)」が46.5%、「掃除・洗濯」が38.0%となっています。



項目	度数	構成比
掃除・洗濯	359	38.0%
買い物(宅配含まない)	443	46.9%
ゴミ出し	294	31.1%
外出同行(通院・買い物など)	439	46.5%
移送サービス	286	30.3%
見守り	322	34.1%
安否確認	315	33.4%
定期的な通いの場	176	18.6%
その他	27	2.9%
無回答	111	11.8%
回答者数	944	

行田市の高齢者福祉、保健施策及び介護保険制度について、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

■あまりまだ利用していませんので、現状維持で良いと思います。

- 介護保険税が高い。
- 高齢者初年ということでいろいろの不安はあります。生まれも育ちも行田ですより住みよい行田になること望みます。
- 行政はよく支援していると思います。
- 元気であっても1人生活の寂しさを抱えているもの同士のシェアー生活できる施設がほしいです。
- 健康診断の補助金ありがたい、母が介護2であるが室内の補助器具の設置に補助が受けられたことは大変ありがたい。介護認定は小さなことでも毎日介護する事柄は年間行くと大変な介護であり、家族の大変さを理解してほしい。
- 自身がその状況にならないと不備かどうかはわかりません介護に携わる方々は大変だと思いますが宜しく願います。
- 高齢者福祉、介護制度等、よく理解していないので特に意見はありません
- 城西地区に住んでいる私には保健施設が遠くて参加したいものがあるけれどもできません市の西部にあつたらと思います。
- 安いジムが町の中心にあれば。
- 民生委員の経験がありましたが私の時より現在は仕事の数が多いようですが弱者は民生委員の見守りを心待ちしている方が多いようです、大変でしょうがこまめに訪問して相談に乗ってさしあげると喜ぶと思います。
- 公民館等で高齢者が集まるイベントをやってほしい。
- 見守り隊を作ってほしい、配偶者がまだいるからいいが1人になったとき心配である
- 亡き近親利用者から資格審査が厳格すぎると聞いた。よりスムーズな配慮をしてほしい。弱者の目線に立って懇親丁寧にわかりやすく説明を心掛けてほしい。
- 介護保険費を払っていてもよく理解できるよう説明をしてほしい、役所は何もしてくれないと大勢の人が言っている何が、福祉の街行田だと思います。このアンケートが何の役に立つのかと思っています。
- 酒巻の総合福祉センターはとてもよい施設です。これからも色々な企画を立てて頂いて大勢の方が楽しく利用できますようお願いいたします。
- ひとり暮らしの老人が増える中安い費用で最後まで見てくれる所があるとよい。
- これかも高齢者福祉等よろしくおねがいします。
- 自分の事は自分でできるので深く考えたことがない、老人会の立場を踏まえて仲間と課題にしていきたい。
- 質問の内容が答えにくいデマンドタクシー助かるけど時間が遅い。
- 生活する上の相談窓口を作ってください。
- 介護が必要になった時の施設が少ない、また、高額で入居できないなどの不安がある、家族での介護は限界があり、老老介護の心配がある。
- 認知症になったときのことが心配です。
- 急な病気になることが心配です。
- 退職後の人達の居場所作りが大切だと思います。いくつになっても役に立てる場を持つことが大切だと思います。何か目的を持ってもらうことが認知症の防止になると思います。高齢者の作業場を作り作業とレジャー等をしてもらう。
- 在宅介護サービスの向上。
- 地域包括センターの相談員が形式的に自治会で任命されているが登録している人も少なくその役割がはっきりしない。ひとり暮らしの老人等どこへ避難するのかはわかっているが雨の中風の中誰が自分の担当は誰なのか決まっていらないのでは？
- アンケートも実際に困ったときにないと答えられない今後は介護のことについて勉強する必要を感じた。
- 介護保険料が高すぎます。
- 今のところ必要性を感じていません、多様なサンプルがあるのでしょうから優先順位対

応をお願いしたい。

- 介護保険料が高すぎる。
- その時になってみないとわからないことが多い。
- 生き生き活動に参加しています役員の人達も協力してくれてとても良いと思います。
- ボランティアの発掘育成。
- 新聞で老人の自殺や介護に疲れて心中などよく見るようになった。こんなことが行田では起こらないようにお願いします。
- 家族の負担がないように考えた高齢福祉であってほしい。
- 老人施設が遠い。循環バスが気軽に利用できれば。介護保険制度は説明を聞きましたが問題がおきるとよくわかりません親身な相談所を設けてください。
- ボケないようにいろいろやっています。
- 介護申請してもなかなか許可してもらえない、手続きの複雑さ、役所の対応等、必要な時に受けられない、女所帯には女性で対応してほしい。
- 施設の利用料は実費弁償の考え方で積算し管理運営費の増加を防止する。
- 消えた年金をお願いします。
- 介護施設が不足している、すぐに入所できるようにしてもらいたい。
- 高齢者が多くなってもこのまま行田市の制度でやっていってほしい。
- 現在の老人福祉センターは古すぎ、近代的な施設に改築すべき、社協は中心部から遠すぎ老人には通いきれない、市中央に持っていくべき、このアンケートは金がかかるから施設縮小のために利用しようという悪意を感じるが考えすぎか？
- 調査票が難しい。
- 高齢者福祉、介護保険制度等に個人入門の事からなど情報発信してもらいたい。
- 身寄りのない1人暮らしの老人に対する相談窓口および支援の充実。孤独死にならないように。
- 私は82歳です。1人生活3年目で何をするのも初めての事ですべてに自信がありません。
- 福祉施設を増やし低料金で入居できるように考えてほしいです、年金生活になった時の事を考えると不安です。
- 母を介護、看取った経験上訪問看護の大切さ有難さを実感しました。これから自宅で看取る方も増えると思うので介護保険等の充実を望みます。
- 高齢者は私と同じ生活ぎりぎりの人が多いと思います。先の事が不安です。
- 今は介護保険未使用のため高価に感じます。
- 無償化の必要性、老人保健が高すぎる。
- 足が悪くないのに介護してもらっている人がいる。
- 介護保険を上げないで。
- 仕事をしていてもしてなくても要介護1って。
- グリーンアリーナ室の利用料金について高齢者遊具制度を設けて頂ければ利用したいと思います、タクシーや市内循環バスの優遇制度についてフェイスブックで紹介し、他地域の方からうらやましがられています、ありがとうございます。
- 自分の事は自分でやるよう努力していかなくてはと思います。今年金生活になり金銭面で不安が多くなっていますいつまでも元気でいられたらと思います。
- 年金から介護保険から引かれているが自分が介護を要するときになった時にはたして介護を受けられるか不安である。
- 真に困っている老人と介護を要する老人への支援と行政協力で十分ではないか。
- 主人は他界しましたが、要介護4で施設を探し回りましたが、入所できませんでした。今はたくさんの老人ホームがあります。特別老人ホームをもう少し充実してほしい。
- 水中歩行、運動などをしたいですが施設が遠すぎます、あれでは利用者も少ないのでは？もう少し考えてほしい。

- 健康年齢を伸ばす施策、認知症になりにくい生活習慣を作るための食、運動、考え方の知識の習得する施策。
- このような調査ありがとうございます、妻も兄弟姉妹もいません。健康に留意し楽しく元気で過ごしていきたいと思います。
- 介護施設の利用法の説明がほとんどない。
- 介護保険額について個人的には負担が大きい、一方介護を受けている側からすれば望んでうけているわけではないはずで、さらに高齢化が進むことを考えると何より、予防に力を注ぐべき。
- 介護や介護保険の説明がもっと必要です。
- 高齢者の健康維持の為、健康診断の項目を増やす。高齢者の移動の支援対策。
- 介護について自宅に来て説明してほしい。
- 介護できる人、人材育成。
- 介護が必要になった時に介護認定してもやってくれない。
- このアンケートには通し番号がついていて誰だかわかってしまいますそのことは明記したほうが良いと思います。
- 介護保険手続きの簡易化。
- 介護保険料を見直してほしい。
- 市民に対してもっと説明をすべきだと思う。
- この先老いて子供に迷惑をかけないようにしたいです。
- 老人センターは一部の人が利用し使わない人は全く使わないので、公民館活動に参加活用したらと思います。
- 高齢者が自宅から出ず孤立することが心配です、プライドを傷つけず接する事も大事ではないかと思いました。特に男性の方はもっと社会に関わるようなことそんな場を用意していただけたらよいか。
- 友達が75歳で施設に無料でボランティアに行っていますが何らかの謝礼を出してもいいのでは？
- マニュアルブックを作成し配布してください。
- デマンドタクシーの制度ができていざ誰もいない時の事を考えるととても気持ち的に安心です。まだ使っていませんが助かります。
- はつらつ教室が長野公民館が少ないと思います。
- 今は福祉を利用していないので関心がありません。ただ今後どうすればよいかPRをもっと活発にやってほしい。
- 認定審査が厳しい。
- 高齢者の方が元気に頑張っています。ほかの地域ではないとてもすばらしい訓練室があるのは行田市民として誇りに思います。
- 自分の周りでも支援する人、サービスがまだまだ目に見えてこないのが現実だと思います。市だけではなく国も含めた人口増加対策が必要ではないでしょうか。
- 少ない年金の介護保険料が高いと感じます。
- 行田市民となり95歳を迎えることができました。1日1日精いっぱい生かさせていただきます。
- 民生委員の訪問回数が少ない。
- 後期高齢者健康診断が無料なのが良い。
- 行田市はよく考えてくれているのでありがたいです。
- 介護保険金を安く。
- 歩けない方や寝たきりの方への移送サービスの助成を強化してください。
- 紙おむつを援助してほしい。
- このアンケートを機に色々な情報を集めてみたいと思いました。
- 介護保険が高い。

- 高齢者外出促進の為にも歩道の段差、凹凸をなくすよう改善が必要である。
- 生活保護の具体的な話を聞きたい。
- 母の介護で利用して助かりました。
- 高齢者に優しい保健医療サービスを求めます。
- 1人になった時に人に迷惑をかけず年金の範囲内での施設があれば。
- インフルエンザで2日間動けなかったがそんな時どこへ連絡したらいいのかわからない。
- 夫が施設に入っているので毎日がつらいです。
- バスの本数が少ない。
- 富士見中央自治会に住んでいますがなかなか道路の整備が回ってこなくてどぶ清掃など高齢でやっているの腰痛などで大変。総合公園行きのバスが少ない。
- 今後お世話になるときに色々サポートしてくださる専門の方がいると心強いです。
- 入所待ち期間が長くて大変とよく聞きます。
- やすらぎは利用しており助かっています。
- 私は息子夫婦と2世帯です要支援2をいただきリハビリに行っています。90歳を過ぎて全部一人です。1日中話もしません、さびしいです何かいい方法ありませんか？
- ひとり暮らしで具合が悪くなった時困ります、寒いときの風呂が心配です。
- 集会所の集まりに30名くらい来ます・市役所の人も来て楽しませていただいています。
- 94歳のおばあちゃんの事が心配です。
- 介護保険料が高い。
- 同居の親族が一時的に不在になった時施設が利用できないのか。
- これから勉強していきたい、市の援助を宜しくお願いします。
- 制度が理解できません、説明会を開いてください。
- 今は親が元気にしていますが、障害を持っている息子がいます。私たちは80歳になっています。これからの事が心配でならないのです。どこに話を聞きに行ったらよいか教えて下さい。
- 週1回位の割合で転倒予防、認知症予防などの体操教室があればよいと思う。人と会う事で会話も笑いもあり、出かける事が楽しくなるような集まりがよいと思う。
- 市バスを小型にして家の近くまで小回りしてほしい。買い物、病院、役所、銀行等・・・花屋などホームセンター。
- 今は悪い所がないのでわかりません。自分の体は自分で気を付ける事。食事や運動すべていいかげんに生活している人が多い、自分の事は自分で守る。人をあてにしない事。
- 熊谷市は老人福祉センターが4カ所に設置してある。市民の人でも利用し(65歳以上の人は安く利用できる)(100円)ので、行田市ももっと老人福祉センターを作ってほしいと思いました。市外の方は500円支払います。介護、認知症の予防にもなっていると思いい、通っている人はとても元気です。ぜひ行田市も考えてもらいたいです。
- 施設が近いところがないので心配です。
- 私は今中央小学校のボランティア月～金曜日までやっています。土曜日は休めますのでやすらぎの里のプールに行きたいのです。4月から市内バスの時間が少々かわってしまっていく事が出来ません。プールが楽しみで友達も多く車の運転が出来ませんので市内バスを利用したいのです。時間の方も考えて頂きたいです。矢場一丁目ですので蓮花寺前で乗って行きます。よろしくお願いします。スポーツジムだと月7000円です。金が高くプレッシャーになります。
- 調査(アンケートについて)結構考えるととても難しいのもあった。答えたくないものもあった。
- 学ぶ機会が有りませんので、難問ですね。増々高齢者社会となり福祉、保険と財政は厳しいと思いますが介護する方お世話になる人が1日を心穏やかに過ごせる事。幸福だと思います。回答になってないと思いますが。ごめんなさい！
- 70歳後半の老人ですが2年前までは義父の介護をしておりました。ケアマネジャーさ

んが色々教えて下さり、朝、夕とヘルパーさんが毎日来て下さいました。大変ありがたく助かりました。100歳を過ぎた頃より入院はいやだと言うので在宅医療もお願いして看護師さん訪問医の先生に来ていただきました。最後は家にて見送り本人家族親戚から感謝され良かったです。行田市福祉課の今の制度を全部利用させていただきました。

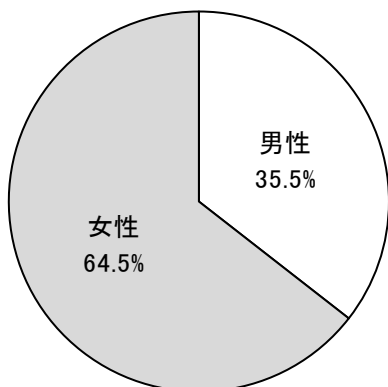
- 介護保険が掛けられない方の家庭の心配。
- 一環として、認知症の高齢者の方々の所在確認対策にDNA型等のデータベース化、強化が必要と思います！
- 現在は夫婦2人暮らしなので何とか助け合って生活できているので不安はありませんが、この先が心配です。腰痛をして体の不自由さを知り行動も出来なくなり最も苦しい2ヶ月でした。入院とかならない場合は介護保険も適用にならないと思います。今後介護保険のお世話にならないとも限らないのでその時はよろしくをお願いします。
- 今のところ自分で出来るので。
- 介護予防について、自治会を中心にしてもっと早くから始められるようにして頂いたほうが良いと思います。歩く事の大切さ中心として古代蓮、古墳、緑道などの自然の中で歩くことを進めて下さい。
- 高齢者世帯（一人暮らし世帯）を対象に、緊急時。ボタン装置で知らせること、できるとよいかと提案します。行政⇔高齢者世帯、この場合、介護保険制度を利用することは可能なかどうか。高齢化社会が進むにつれ、身近な連絡網は必要不可欠ではないでしょうか。
- できます事であれば保養宿泊施設の増加と利用補助金の増額を希望します。（例えば近隣の熊谷と同額位）
- 現在は車の運転をして出かけているが、運転が出来なくなった時に買い物や通院をどうするかと考えると不安です。安い費用で気軽に利用できる方法を考えてほしいと思います。
- 毎日1日楽しく生活出来る様に頑張っていきたい。健康に気を付けて頑張ります。
- 介護についてわかりやすく、いろいろ制度が使えるよう簡単に手続きが出来るようお願い致します。
- 介護認定が厳しくなり、近い将来この制度を利用することになった時の事が不安。
- 心と体の健康対策をさらに積極的に推進し、元気な高齢者を多くする。このことが健康、福祉経費を抑制することにつながると思う。
- もっと高齢者にボランティアを進めるべきです。余り過保護も問題です。子供たちの登下校の見守りとか、町内のゴミ拾いなど色々な保険制度余り良くわかりませんが、必要と思います。若い者には安心して働いてもらい、老人が頑張らなくてはいけません。市民大学のメンバーにはボランティア活動を必須とするべきです。
- 市からの資材を確認する事を忘れないようにしたいと思います。今後共よろしくお願い致します。
- 障害者（50歳）の一日あずかりなどの施設がほしい。
- 困った時、気軽に相談出来る場があったらと思います。
- どこの地区でも老人家庭が多くなっています。やはり先を考えると不安があります。私の所は幸い近くに息子がいるので、少しは安心感があります。今は元気で1ヶ月に1回はお年寄りといきいきサロンでお茶をしながら皆で歌をうたったりゲームをしたり笑ったり楽しい一時を過ごしています。でも多少なりとも先々不安を感じている方もいると思います。
- 何でも利用しないと損をしたような気がする風潮はおかしい、福祉、介護等健康で利用をしない人には励みになる、なるようことを提案して欲しい。
- 認知症対応型通所介護施設が必要だと思います。
- 意見ではありませんが・・・自分はまだまだ大丈夫と思っていましたが今回のアンケート調査で少し考えを変えなくてはと思いました。
- 高齢者が健康で楽しく生活出来る街づくりをお願いします。

- 介護保険料が高い。年金生活者は不安。
- 家の周りにはスーパーがいくつもあり生活には便利ですが福祉施設等が遠いので太井地区にも市の施設があるといいと思います。
- 自分が動けなくなったらこの施設に入れるかどうかと考える事もあります。元気で長生きも程ほどに家族に迷惑をかけないようにと願っています。
- 行田市デマンドタクシーがせめて熊谷市の医療機関で利用できるとありがたいです。
- 福祉センターと市役所のパイプが良くないと思います。人事異動などで役職が変わると特に痛感する。介護保険制度は大変良いと思うが使い方がいまいち納得できない点があります。
- 高齢になると少しずつ人との交流が減少して来ます。高齢者でも様々な経験して来られます。その知識なり経験を活かす場所が少ない。特に身近な地区の役員等、お役に立てる事があるはずなのに、地区の役員は毎年、同じ人がやっており、役員としての協力、サークルへの参加等入りにくい雰囲気が強い。祭り、運動会等行っても見向きもされない。これが行田の悪習とは知っていても腹が立つことがある。(特に〇〇地区)市の指導に期待致します。
- 健康検査の中に認知症検査を入れて頂くと良いと思います。
- 介護認定を受けてなくても俗にいう「買い物難民(病院、銀行、郵便・・・)」がもっと気楽に頼める利用法があるなら市民にわかるような情報が欲しいです。
- 介護保険をまだつかっていない為わからない。70歳女性、現在働いています。
- 仕事をしておりますので、まだ介護サービスなど受けた事はありませんが、今は少ない給料の中で介護保険料支払っていますが、今後何かと受け取る時のこまかい事務仕事で足を運ぶ事が認知にでもなってしまったらと思うと心配です。
- 体の不自由な高齢者の介護保険施設の増加・・・低料金で。
- 情報が無い中でのアンケート?フェイストゥフェイスです。それが無い行田は遅れている。ゴミも遠くまではまだ解決していない、6年前に市民の手紙に出したが市の職員の挨拶はゼロ!久喜をみてくれば、保険料が上尾 etc.に比べ高い。
- 特にありませんが、だんだん年をとっていきます。今後共宜しくお願いします。
- 今まで通り宜しくお願い致します。
- まだ介護保険の利用はしていませんが、年金の中から(少ない年金)半額10万以上は生活していくうえに大変です。医療(医者もまだ3割でこれから2割なってもたいへんです。)現在75以上の人は年金も多いですし医者も1割で近所でも楽な暮らしぶりです。生活保護制度もごまかして利用している人がまわりにもたくさんいます。これも問題です。
- 2年前に姑を亡くしました。95歳で70歳前からデイサービスを利用し90歳位にはショートステイも利用させて頂きました。ケアマネジャーさんも2人変わりました。とても親身になって相談にのってくれました。市の高齢者福祉にもおむつ(リハビリパンツ)の事でも出向きました。こちらの話も良く聞いて下さり助かりました。自分が年を重ねて行っていく事は自分でしょうと思っておりますが先々とても不安です。
- 2ヶ月に1度の少ない年金で9万~12万介護保険がひかれていて、1ヶ月は半分で生活はどうしたらと考えています。年金が少ない人の介護保険は高すぎます。0にしてください。宜しくお願いします。
- お世話になります。こうして調査していただくのも大変気強いです。老年を取り1人で生活していると何事もマイナス思考になります。生きる権利があるなら死ぬ権利もありかなど・・・思う事もありますが・・・生きてゆく勇気が大事ですよ?話がそれました(ごめんなさいね)失礼いたしました。ありがとうございました。
- 収入が年金だけで少ないので生活が心細い!

【2 在宅介護実態調査】

性別

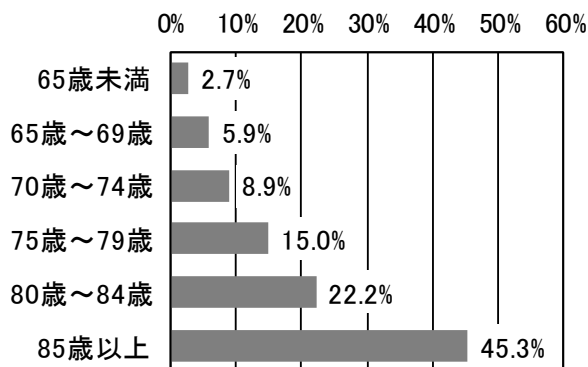
性別については、「男性」が 35.5%、「女性」が 64.5%と女性が6割以上となっています。



項目	度数	構成比
男性	247	35.5%
女性	448	64.5%
合計	695	100.0%

年齢

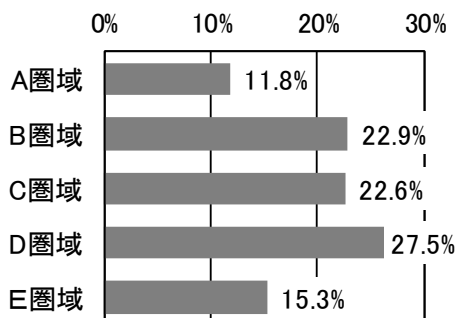
年齢については、「85歳以上」が 45.3%と最も多く、次いで「80歳～84歳」が 22.2%、「75歳～79歳」が 15.0%と年齢が下がるに従い少なくなっています。



項目	度数	構成比
65歳未満	19	2.7%
65歳～69歳	41	5.9%
70歳～74歳	62	8.9%
75歳～79歳	104	15.0%
80歳～84歳	154	22.2%
85歳以上	315	45.3%
合計	695	100.0%

圏域

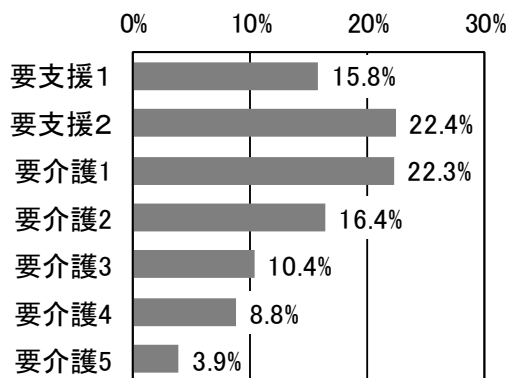
圏域については、「D圏域」が27.5%と最も多く、次いで「B圏域」が22.9%、「C圏域」が22.6%となっています。



項目	度数	構成比
A圏域	82	11.8%
B圏域	159	22.9%
C圏域	157	22.6%
D圏域	191	27.5%
E圏域	106	15.3%
合計	695	100.0%

介護度

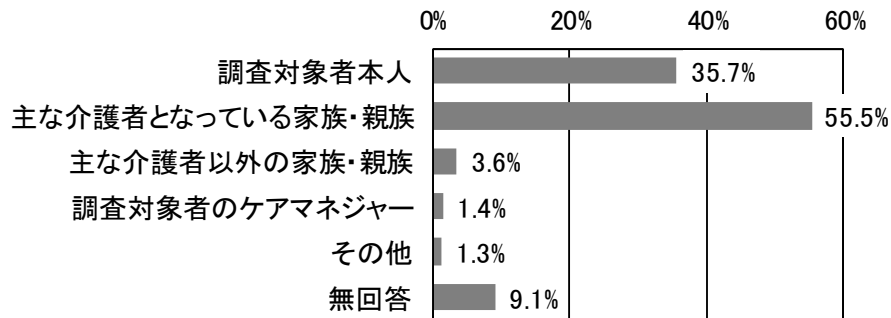
介護度については、「要支援2」が22.4%と最も多く、次いで「要介護1」が22.3%、「要介護2」が16.4%となっています。



項目	度数	構成比
要支援1	110	15.8%
要支援2	156	22.4%
要介護1	155	22.3%
要介護2	114	16.4%
要介護3	72	10.4%
要介護4	61	8.8%
要介護5	27	3.9%
合計	695	100.0%

A票にご記入いただいたのは、どなたですか(いくつでも)

記入した方については、「主な介護者となっている家族・親族」が 55.5%と最も多く、次いで「調査対象者本人」が 35.7%となっています。

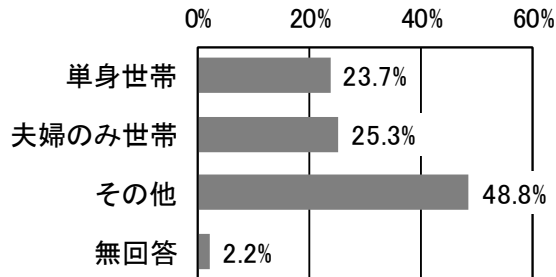


項目	度数	構成比
調査対象者本人	248	35.7%
主な介護者となっている家族・親族	386	55.5%
主な介護者以外の家族・親族	25	3.6%
調査対象者のケアマネジャー	10	1.4%
その他	9	1.3%
無回答	63	9.1%
回答者数	695	

A票 あて名のご本人について

問1 世帯類型について、ご回答ください(○は1つ)

世帯類型については、「単身世帯」が 23.7%、「夫婦のみ世帯」が 25.3%となっています。

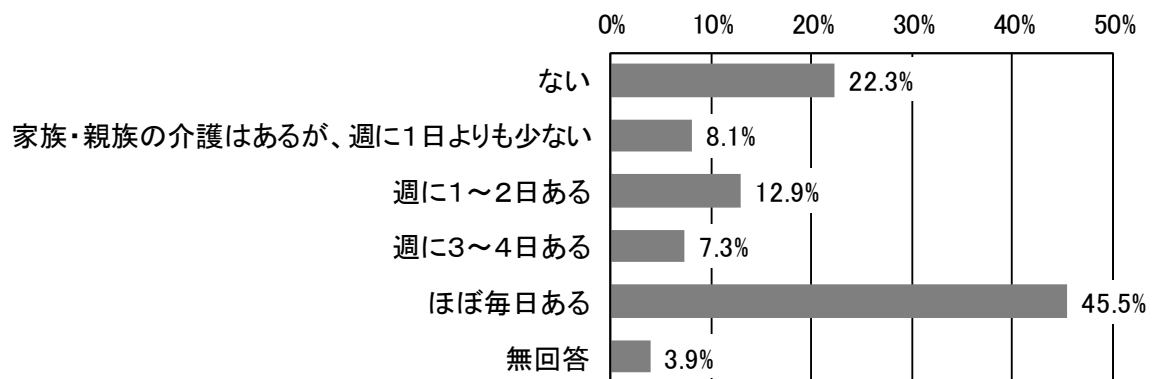


項目	度数	構成比
単身世帯	165	23.7%
夫婦のみ世帯	176	25.3%
その他	339	48.8%
無回答	15	2.2%
合計	695	100.0%

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(○は1つ)

家族や親族の方からの介護の頻度では、「ほぼ毎日ある」が 45.5%と最も多くなっています。

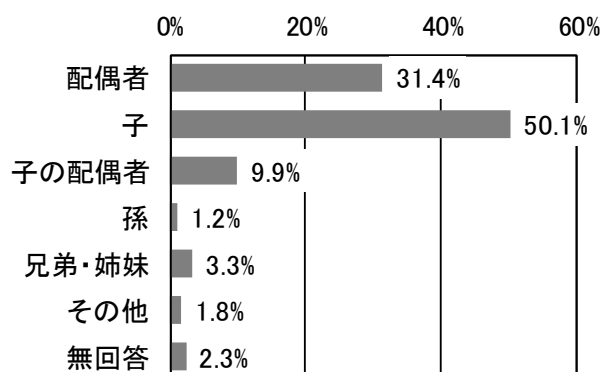
また、「ない」が 22.3%となっています。



項目	度数	構成比
ない	155	22.3%
家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	56	8.1%
週に1~2日ある	90	12.9%
週に3~4日ある	51	7.3%
ほぼ毎日ある	316	45.5%
無回答	27	3.9%
合計	695	100.0%

問3 主な介護者の方は、どなたですか(○は1つ)

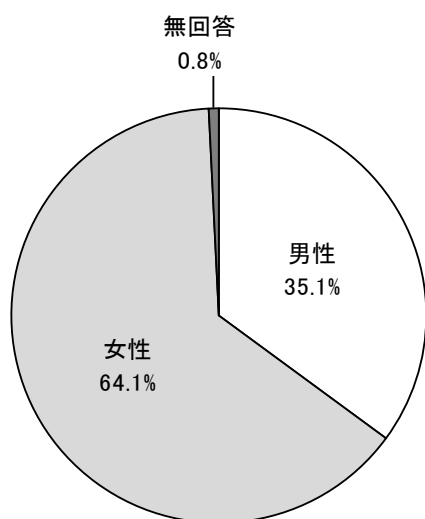
介護者の方については、「子」が50.1%と最も多く、次いで「配偶者」が31.4%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	161	31.4%
子	257	50.1%
子の配偶者	51	9.9%
孫	6	1.2%
兄弟・姉妹	17	3.3%
その他	9	1.8%
無回答	12	2.3%
回答者数	513	100.0%
非該当	182	
合計	695	

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(○は1つ)

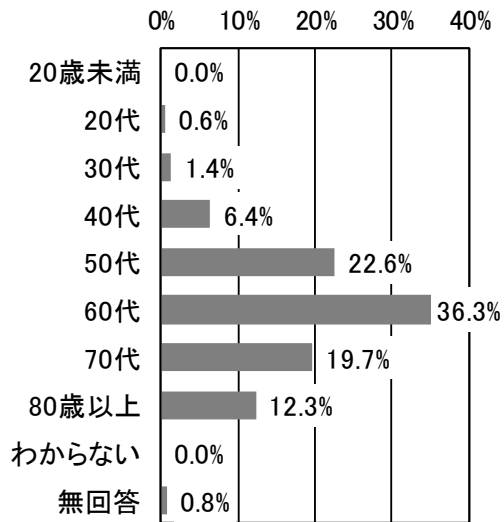
介護者の方の性別については、「男性」が35.1%、「女性」が64.1%となっています。



項目	度数	構成比
男性	180	35.1%
女性	329	64.1%
無回答	4	0.8%
回答者数	513	100.0%
非該当	182	
合計	695	

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(○は1つ)

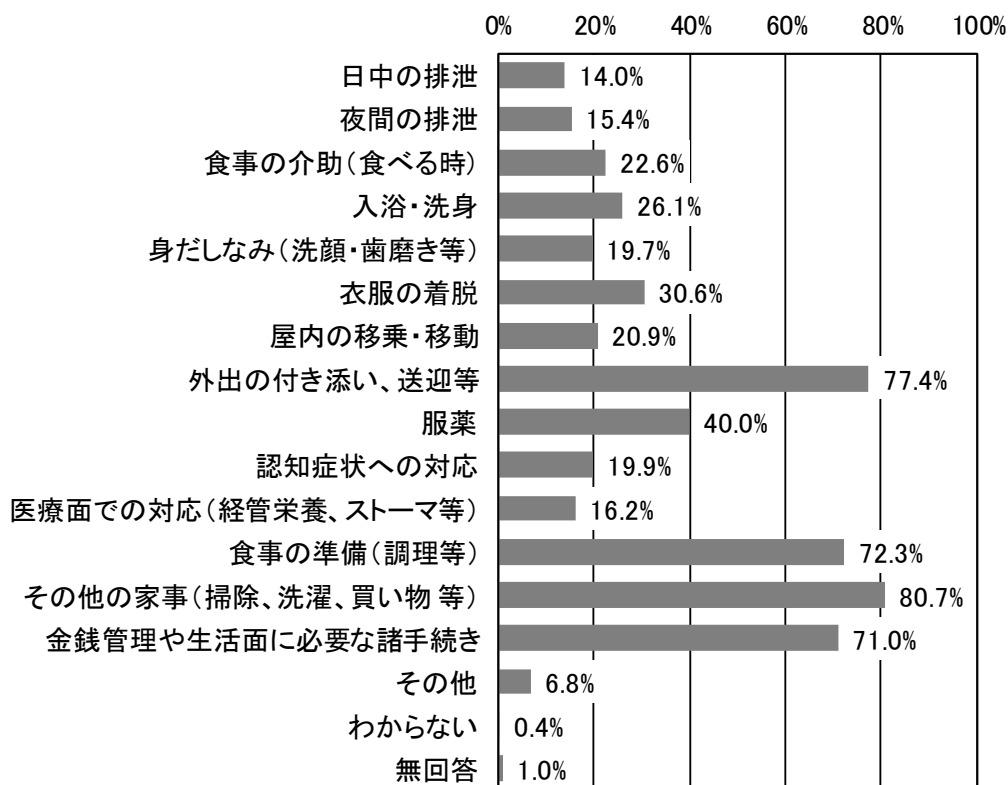
介護者の方の年齢については、「60代」が36.3%と最も多く、次いで「50代」が22.6%、「70代」が19.7%となっています。



項目	回答数	構成比
20歳未満	0	0.0%
20代	3	0.6%
30代	7	1.4%
40代	33	6.4%
50代	116	22.6%
60代	186	36.3%
70代	101	19.7%
80歳以上	63	12.3%
わからない	0	0.0%
無回答	4	0.8%
回答者数	513	100.0%
非該当	182	
合計	695	

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(いくつでも)

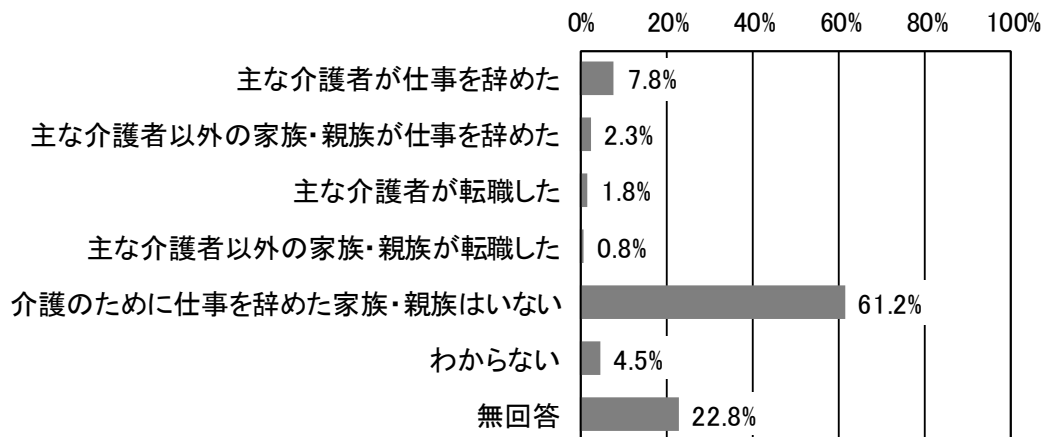
介護者の方が行っている介護等では、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)」が80.7%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が77.4%、「食事の準備(調理等)」が72.3%となっています。



項目	度数	構成比
日中の排泄	72	14.0%
夜間の排泄	79	15.4%
食事の介助(食べる時)	116	22.6%
入浴・洗身	134	26.1%
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	101	19.7%
衣服の着脱	157	30.6%
屋内の移乗・移動	107	20.9%
外出の付き添い、送迎等	397	77.4%
服薬	205	40.0%
認知症状への対応	102	19.9%
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	83	16.2%
食事の準備(調理等)	371	72.3%
その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)	414	80.7%
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	364	71.0%
その他	35	6.8%
わからない	2	0.4%
無回答	5	1.0%
回答者数	513	
非該当	182	
合計	695	

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(いくつでも)

過去1年の間にご家族やご親族の中で、介護を主な理由として、仕事を辞めた方はいるかでは、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が61.2%と最も多くなっています。



項目	度数	構成比
主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	40	7.8%
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	12	2.3%
主な介護者が転職した	9	1.8%
主な介護者以外の家族・親族が転職した	4	0.8%
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	314	61.2%
わからない	23	4.5%
無回答	117	22.8%
回答者数	513	
非該当	182	
合計	695	

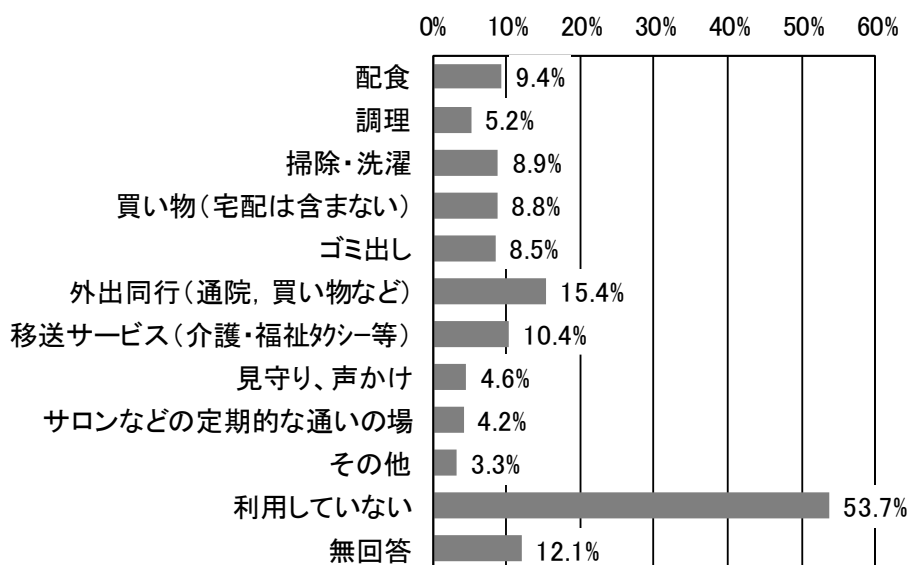
※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

【全員にお伺いします】

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(いくつでも)

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは、「外出同行（通院、買い物など）」が 15.4%と最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 10.4%、「配食」が 9.4%となっています。

また、「利用していない」が 53.7%となっています。



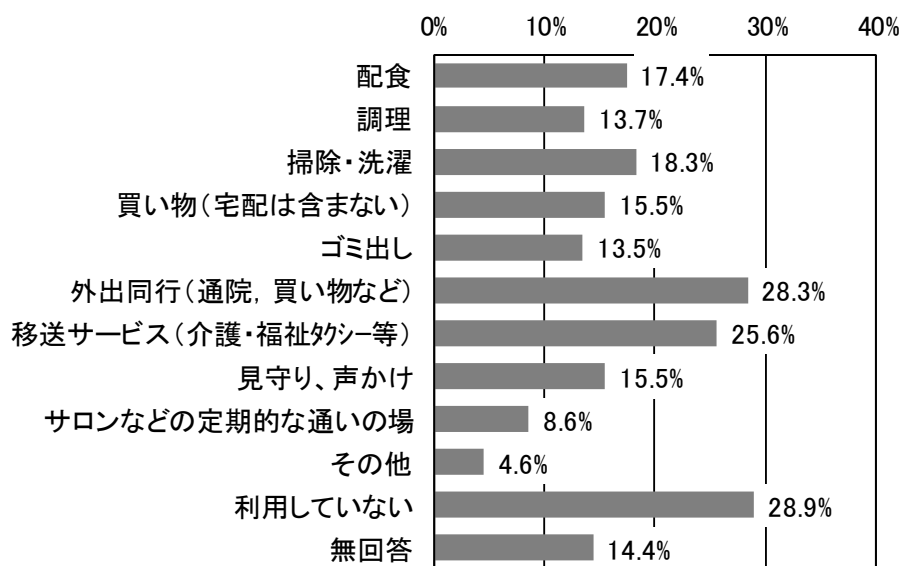
項目	度数	構成比
配食	65	9.4%
調理	36	5.2%
掃除・洗濯	62	8.9%
買い物(宅配は含まない)	61	8.8%
ゴミ出し	59	8.5%
外出同行(通院, 買い物など)	107	15.4%
移送サービス(介護・福祉タクシー等)	72	10.4%
見守り、声かけ	32	4.6%
サロンなどの定期的な通いの場	29	4.2%
その他	23	3.3%
利用していない	373	53.7%
無回答	84	12.1%
回答者数	695	

※ 総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(いくつでも)

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは、「外出同行(通院、買い物など)」が28.3%と最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が25.6%となっています。

また、「利用していない」が28.9%となっています。

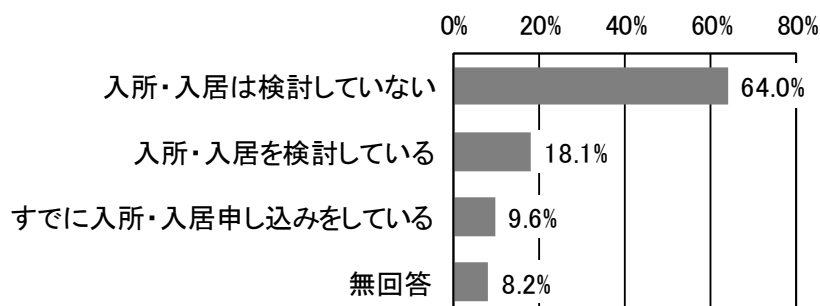


項目	度数	構成比
配食	121	17.4%
調理	95	13.7%
掃除・洗濯	127	18.3%
買い物(宅配は含まない)	108	15.5%
ゴミ出し	94	13.5%
外出同行(通院, 買い物など)	197	28.3%
移送サービス(介護・福祉タクシー等)	178	25.6%
見守り、声かけ	108	15.5%
サロンなどの定期的な通いの場	60	8.6%
その他	32	4.6%
利用していない	201	28.9%
無回答	100	14.4%
回答者数	695	

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(○は1つ)

施設等への入所・入居の検討状況では、「入所・入居は検討していない」が64.0%と最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が18.1%となっています。



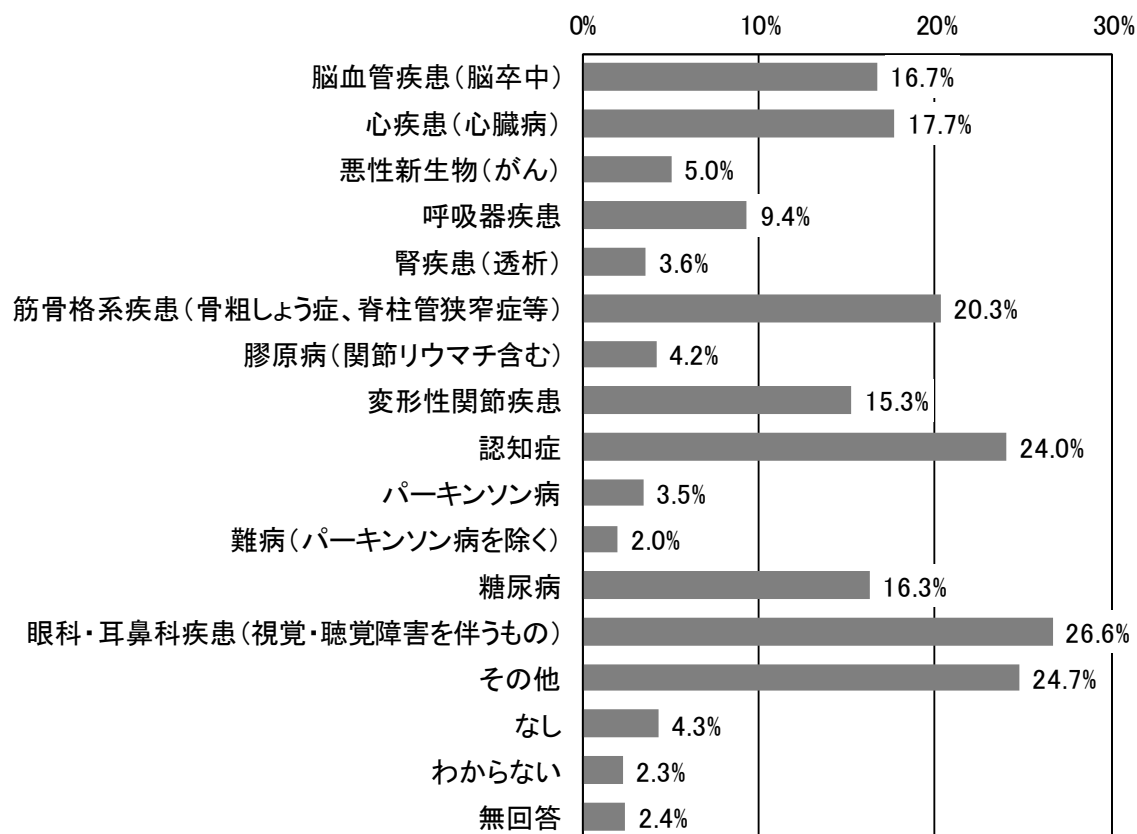
項目	度数	構成比
入所・入居は検討していない	445	64.0%
入所・入居を検討している	126	18.1%
すでに入所・入居申し込みをしている	67	9.6%
無回答	57	8.2%
合計	695	100.0%

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(いくつ

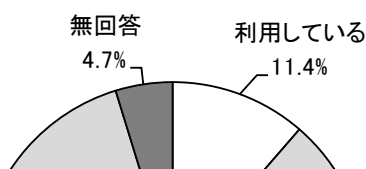
でも)

現在抱えている傷病については、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が26.6%と最も多く、次いで「認知症」が24.0%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が20.3%となっています。



項目	度数	構成比
脳血管疾患(脳卒中)	116	16.7%
心疾患(心臓病)	123	17.7%
悪性新生物(がん)	35	5.0%
呼吸器疾患	65	9.4%
腎疾患(透析)	25	3.6%
筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)	141	20.3%
膠原病(関節リウマチ含む)	29	4.2%
変形性関節疾患	106	15.3%
認知症	167	24.0%
パーキンソン病	24	3.5%
難病(パーキンソン病を除く)	14	2.0%
糖尿病	113	16.3%
眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)	185	26.6%
その他	172	24.7%
なし	30	4.3%
わからない	16	2.3%
無回答	24	2.4%

問12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(〇は「は」)
無回答 24人(認定調査対象者) 回答者数 695
 現在、訪問診療を利用しているかでは、「利用している」が11.4%、「利用していな



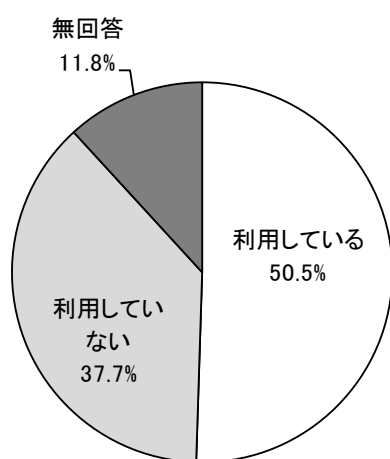
い」が83.9%となっています。

項目	度数	構成比
利用している	79	11.4%
利用していない	583	83.9%
無回答	33	4.7%
合計	695	100.0%

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導（医師、看護師、薬剤師などが家庭を訪問し療養上の管理、指導、助言を行うサービス）等は含みません。

問13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(○は1つ)

現在、介護保険サービスを利用しているかでは、「利用している」が50.5%、「利用していない」が37.7%となっています。

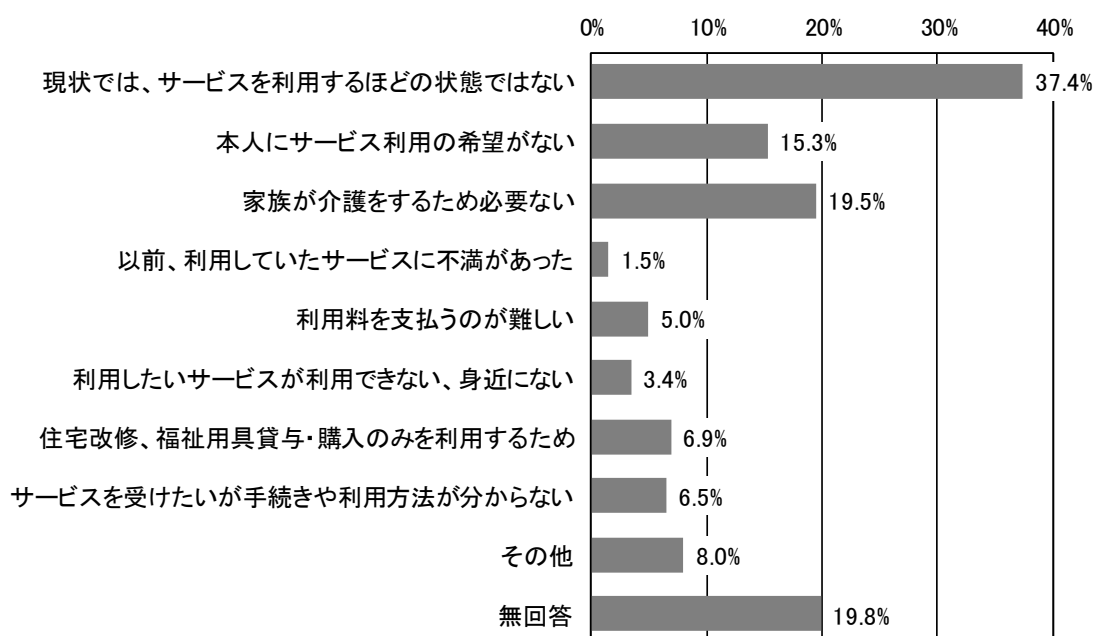


項目	度数	構成比
利用している	351	50.5%
利用していない	262	37.7%
無回答	82	11.8%
合計	695	100.0%

問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(いくつでも)

介護保険サービスを利用していない理由では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が37.4%と最も多く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が

19.5%、「本人にサービス利用の希望がない」が15.3%となっています。



項目	度数	構成比
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	98	37.4%
本人にサービス利用の希望がない	40	15.3%
家族が介護をするため必要ない	51	19.5%
以前、利用していたサービスに不満があった	4	1.5%
利用料を支払うのが難しい	13	5.0%
利用したいサービスが利用できない、身近にない	9	3.4%
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	18	6.9%
サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	17	6.5%
その他	21	8.0%
無回答	52	19.8%
回答者数	262	
非該当	433	
合計	695	

※ご家族やご親族の方から介護を受けている方は、B票（主な介護者向け）アンケートにお答えください。

- 問2で「1.」を選択された場合は、問8～問13までご回答いただきましたら調査は終了です。
- 問2で「2.」～「5.」を選択された場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、あて名のご本人様にご回答・ご記入をお願いします。

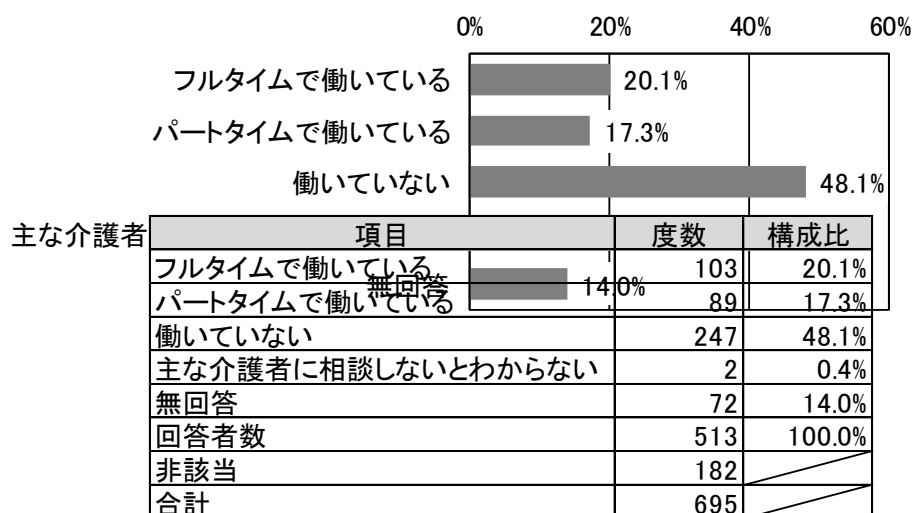
B票 主な介護者様について

※主な介護者様にご回答・ご記入（調査票の該当する番号に○）をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(○は1つ)

介護者の方の現在の勤務形態については、「働いていない」しながら、働いている

が48.1%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が20.1%、「パートタイムで働いている」が17.3%となっています。



※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

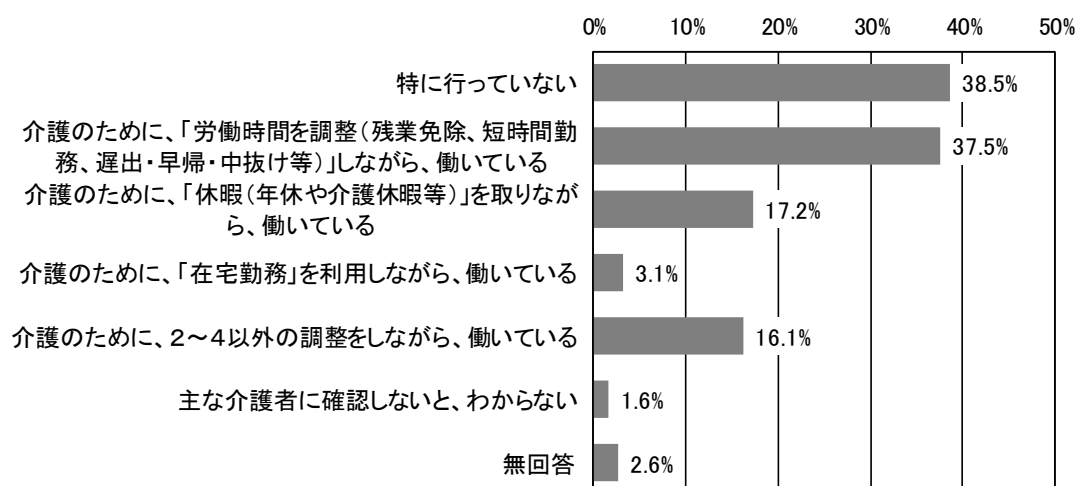
《問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。》

問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか(いくつでも)

介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っているかでは、「介護のた

めに、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が37.5%と最も多く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら働いている」が17.2%となっています。

また、「特に行っていない」が38.5%となっています。



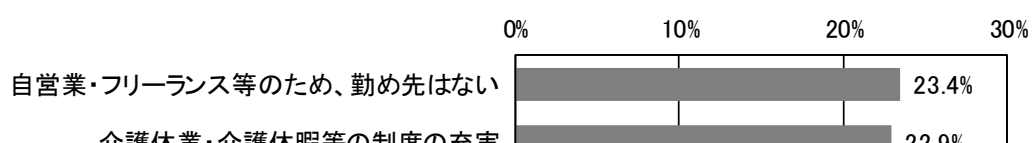
項目	度数	構成比
特に行っていない	74	38.5%
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	72	37.5%
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	33	17.2%
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	6	3.1%
介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	31	16.1%
主な介護者に確認しないと、わからない	3	1.6%
無回答	5	2.6%
回答者数	192	
非該当	503	
合計	695	

《問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。》

問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（〇は3つまで）

勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかでは、

79



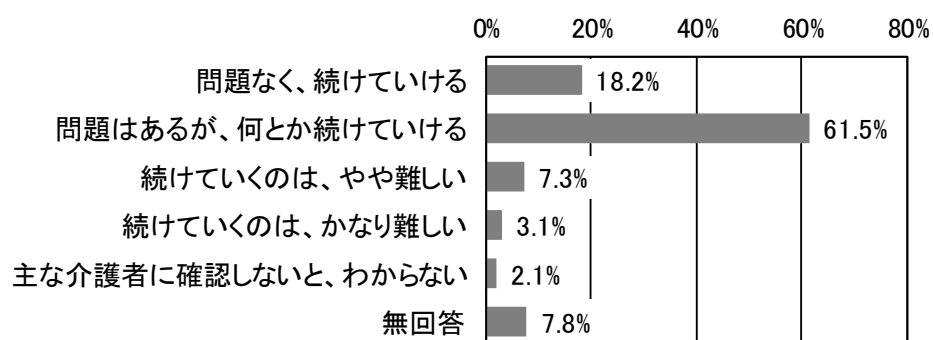
「制度を利用しやすい職場づくり」が26.0%と最も多く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤務先はない」が23.4%、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が22.9%となっています。

項目	度数	構成比
自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	45	23.4%
介護休業・介護休暇等の制度の充実	44	22.9%
制度を利用しやすい職場づくり	50	26.0%
労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)	36	18.8%
働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	10	5.2%
仕事と介護の両立に関する情報の提供	25	13.0%
介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	21	10.9%
介護をしている従業員への経済的な支援	38	19.8%
その他	4	2.1%
特になし	27	14.1%
主な介護者に確認しないと、わからない	7	3.6%
無回答	15	7.8%
回答者数	192	
《問1で「非該当」と回答した方にお伺いします。》	503	
合計	695	

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(〇は1つ)

今後も働きながら介護を続けていけそうかでは、「問題はあるが、何とか続けていける」が61.5%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が18.2%、「続けていく

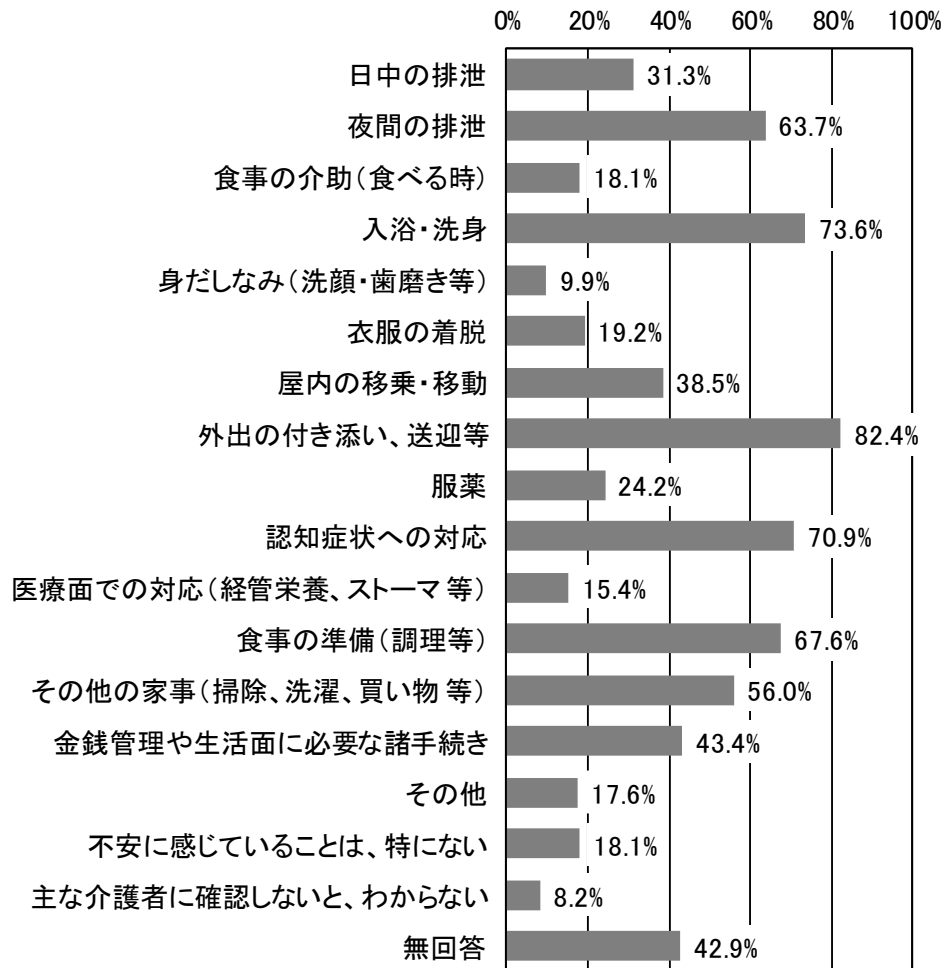
のは、やや難しい」が7.3%となっています。



項目	度数	構成比
問題なく、続けていける	35	18.2%
問題はあるが、何とか続けていける	118	61.5%
続けていくのは、やや難しい	14	7.3%
続けていくのは、かなり難しい	6	3.1%
主な介護者に確認しないと、わからない	4	2.1%
無回答	15	7.8%
回答者数	192	100.0%
非該当	503	
合計	695	

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(〇は3つまで)

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等については、「外出の付き添い、送迎等」が82.4%と最も多く、次いで「入浴・洗身」が73.6%、「認知症状への対応」が70.9%となっています。



項目	度数	構成比
日中の排泄	57	31.3%
夜間の排泄	116	63.7%
食事の介助(食べる時)	33	18.1%
入浴・洗身	134	73.6%
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	18	9.9%
衣服の着脱	35	19.2%
屋内の移乗・移動	70	38.5%
外出の付き添い、送迎等	150	82.4%
服薬	44	24.2%
認知症状への対応	129	70.9%
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	28	15.4%
食事の準備(調理等)	123	67.6%
その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	102	56.0%
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	79	43.4%
その他	32	17.6%
不安に感じていることは、特になし	33	18.1%
主な介護者に確認しないと、わからない	15	8.2%
無回答	78	42.9%
回答者数	513	
非該当	182	
合計	695	

行田市の高齢者福祉、保健施策及び介護保険制度について、ご意見などがありましたら、お

聞かせください。

- 行田市は立派な施設（やすらぎ（酒巻所在）がありこれを活用させてもらっている。職員も親切であり明るいので利用に努めている。
- 車いすを貸りる折、手続きが思いのほか大変で結果、貸りませんでした。長期間でなく旅行の時の一時的なものだったので、もっと手軽に貸りられたらと思いました。
- 腎臓内科岩橋 Dr（行田クリニック）。笑顔いっぱいケアサービスのマネージャーさん、大変お世話になり、こころよく楽しいです。89才のバァーバァーより。
- 親見になってくれるケアマネさんばかりではなく、以前は、家族に会わず、デイサービスで本人に会い、本人の話も家族の話も聞かずに計画を作成されたことがあった。相談できる体制はあると思うが、信頼できるのかが不安で相談できなかった。今は会社を変えたため、問題はない。
- 高齢者福祉の利用等について詳しく知りたい時には、どこへ連絡すれば良いのかおしえてほしい。又、市も対象者が多くなるので人員をシフトして対応する等工夫が必要ではないでしょうか。
- 私の家では、ショートステイ・デイサービスを使って、だいぶ助かっていますが、高齢者が増える中、行田市の財政は大変かなと思います。多少の目も負担増も仕方ないと思います。
- 市の管理する施設について、特にトイレについて、集会場、公民館等のバリアフリー、トイレの和式の改善について、行田市内の医療・診療所等のトイレ市から協力の要請をしてくれると有難いです。博物館2Fのトイレ、障害者には使えない。以前からお願いをしているが市長に届かないのか。
- 老老介護なので、初めての経験なので宣敷で指導下さい。
- 他の市町村の制度と行田市制度を比べて他の制度が良ければ、取込んでみてはいかがでしょうか？
- 他の自治体（親戚の）では要支援から尿取りパットなど（の物資）が、定期的に支給されていたが、行田市ではそういう施策はないのでしょうか？
- 介護保険が利用できるタクシー等の制度が出来れば、ありがたいと思います。
- 現在の諸施策、介護保険制度が続くことを祈ります。近い将来、利用者の負担が重くなると聞いておりますが、それに堪えられるか不安です。
- 東京の先生に股*脱臼だといわれました身体障害者です。天気の良い日は足がつけず、10ねてしまいます（つらいです）。ある所でマネージさんと知り合い、みとり丘さんにむけてくれました。介護2で通2かいマッサージに行けて大変足が楽になりました。この間、市の方がきてくれて介護が1になりました。今は足がしびれつらいです。もう少し、よく見て頂きたいです。わがまま言って申しわけありません
- 残念ながらどの場面に介護保険制度がかかわっているのか、どの様に介護保険が利用されているのか、皆、目検討がつきませんので意見を求められても答えられません。お世話になっているのは「ひまわり」「まきばの温泉」「行田市中央総合病院・通所リハビリ」。「シルバーカーを借りています」
- 本主旨とは、少しずれると思いますが、金銭面での不安（年金の減額・様々なコストの上昇等）が多くある。
- 今の所、色々な申請手続が有りますが利用にあたって助かっています。
- 子育てをしながらの介護が大変。サービスを使えばお金がかかるし、子供達にも嫌な思いやガマンをさせている。仕事をしなければ食べて行けないので、介護者の休む時間も少ない。もっと色々なサービスや手助けがあると助かる。
- 現在24H酸素吸入生活なので対応施設の充実など。
- いろいろと利用させていただいて、お世話になって居ります。実父は要支援、実母は要介護のため担当のケアマネージャーさんがちがうので、連絡等、時々、わからなくなってしまうこともあります。一括化して、スムーズに連絡が、とれると、ありがたいかなと思います

す。本人たちは、耳が遠いため、電話対応など全くできませんので。

- 介護の負担金のランク付をもうすこしまかく設定してほしい。
- 独居老人の生活ゴミの収集の支援を希望します。ゴミ収集所まで500メートルほどあり、足の悪い母は出しに行けません。やむをえず自宅（他県）に持ち帰っていますが、体調不良で来られない時など、生ゴミが腐っていて不衛生です。週に一度、収に来ていただけると助かります。自宅（他県）周辺の自治体ではすでに行われていますので、今後行田市でも是非行っていただきたいと切望しています。宜しくお願い致します。
- 調査対象者、介護者が夫と共に85歳以上の夫婦者が、共に2人が明日にも、2人共に対象者となった場合、頭の回転が無くなった場合等を考えどのような心構えが必要か、今はどうのような処理、処置が必要か今後の心構えが大切なのでしょうか。最近、私も疲れてまいりました。
- 現在は通院、買物には不自由しているが家族がカバーしてくれるので生活出来る。これから先の事は不安である
- 自分の為で弟が仕事を辞め、介護に来て1年半になるがこの先、金銭の事が一番心配である。
- 介護を必要としないための予防施策にも力を入れていただきたいと思います。（介護必要な方の発生が少なくなるような取り組みを希望します。）
- 介護保険を支払っているながら、なぜ利用するのに料金を取ると言う事は、制度じたいおかしい、市の行っている事柄に無駄が多い（税金）。たとえば信用金庫の移設（水城公園に）に1億円以上使うのなら介護、福祉にまわしてもらい、充実した物にしてほしい。
- 現状で満足している。
- 福祉施設の様子を詳しく知りたいので、それぞれの施設の特徴や良さなどを紹介していただくとありがたい。介護を必要とする方、高齢者の方等が楽しく会話できるサロン（場所）があるとありがたい。また、そういう場所があったら教えていただけると、ありがたい。
- 介護者も年齢が高くなっていき、介護される人数もふえると思います。介護保険制度も今より厳しくなると言われておりますので、市としての充実を図って頂きたいと思います。
- 認知症がだんだん進んできています。今はデイサービスを利用していますが、ひどくなってきたら今の所へ続けていけるのかが心配です。現在”元気ネクスト”でお世話になっています。
- 現在は老人保健施設に入所しているが、今後の長期的展望を考えると姉・妹なども高齢化してきているため、介護体制に不安を感じています。また、何時迄、現在の入所施設に入所していただけるのか、また他の施設が別途探すことが出来るのかも不安です。
- 介護している私自身が身体障害者（1級一種）の為にこれからの、母親の介護が続けられるか不安です。
- ・仕事をしながら介護を行っています。仕事時間を割いて行っていますが一般のサラリーマンでは両立が難しいです。色んなサービスをフルに使わせてもらい誠に有難いと思います。市のパンフレットでなるべく外に出ようと有りました。外の空気を吸わないと、「うつ」になりそうです。日帰温泉に身障者用が有ると助かりますが有りません。「山形県」では一部屋有る所が有り良く出かけています。※華のゆ羽生は手摺やイス等が無い。最近ファミレスも車イスの出入できる所が増えて助かっています。
- 行田市デマンドタクシー事業が始まりましたが、75歳からなので利用できません。車を乗れなくなってしまったので、認知症の人でも利用できる様にして欲しいと思います。
- 車免許返納後について不安を感じる（通院、買物等）。介護タクシーを利用すると、医療費より高くなり、病院に行く回数を減らすということを聞きます。誰でも安心して利用できるよう希望します。
- お世話になっています。一人ぐらしを希望する母が今出来ているのも各方面での協力があるからと考えています。ありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。

- 介護をする家族環境に応じたデイサービス等の受け入れ日数等をもう少し、ワクを広げて欲しい。
- 福祉施設の従業員の皆さまには、暖かいおもてなしを感謝しています。母がすでに緑風苑にお世話になっている為なんだかトンチンカンな回答になり失礼いたします。古山和勇
- 老人保健施設を利用させていただいていますが今度違う老健に移る事になりました。老健も介護1だといつ出されるか不安です。聴覚障害と心臓が悪く車いす生活で老健にいさせてもらっていますが90才です。これだけでも介護1はあると思うのですが要支援と言われた事もあります。そしたら老健も利用できなくなってしまいます。車いすを利用しているだけで介護3と聞いたことがあります。認定調査の基準がわかりません。軽い認知症状
- 昨年亡くなった母は、認定調査の次の日から寝たきりになり、全介助になりました。どうしても本人は調査だというので普段動かさないのに無理をして動かしていました。調査のありかたの検討をお願いします。調査の後の決定までの通知に時間がかかりすぎ。自分も介護離職者の一人として、サービスの充実を厚くしてほしい。去年は母の介護、その後すぐに父が救急搬送。今年で3回。サービスを利用してはいますが、なかなか仕事までは厳しい状況。具体的な案はわかりませんが、利用しやすい方法があれば良いかと思います。手続き時にも、たらい回しにされたのは残念です。
- 以前にお医者様に訪問診療の治療費をお聞きしたら高く感じました。介護保険を使用できるかよくわかりません。
- 現在時点では、とくにありません
- 夜間の排泄がとても大変です。大人ですので取りかえに身体が重く市でオムツと尿取りパットをいただいておりますがたりません。夜間用の尿取りパット使っておりますが、とても高値です。食事の準備では、すべてペースト食ですので気をつかいます。水分すべてだめですのでトロミ調整食品（トロメーク）を大袋、月、2袋使います。
- 要支援の人の施設利用回数を増やして欲しい（選択可に）回数に応じて金額が変わっても。<理由>主人は施設に行く時（週2回半日づつ）は喜んでいくが、その他の外出はいやがり、ほとんど自宅です。他人とのコミュニケーションの機会を増やしてあげたい
- 送迎の方々の暖かい心使いがとてもありがたいです。
- 今年12月で今の仕事を辞め、働き方を変えたいと思っています。今後加速する高齢化に、毎日生活する中で、公的なサービスだけでは補いきれないと思います。自治会によって、それぞれ違いはありますが、自治会でネットワークを作っている人、援助できる人を把握できたら良いと思います。ネットワーク作りの指導等、市でできたら良いと考えます。
- 問5について同年齢(S.5生)2人の生活ゆえ現在は何とかやれていますが、先行の事は、すべてわからないし不安です。主な介護者は配偶者なので共に心配です。
- 単身世帯でないと、●●や掃除などの介護保険サービスが適用されないのが、非常に困っています。
- 終日ベッド上での生活が、1年半程続いておりますが、訪問診療、訪問看護、訪問入浴の援助と、市からのオムツ、パッドの支給等の援助を戴き家族（70才代夫婦2人）と供に頑張っております。この様な御支援は家族にとっても有難い事です。
- 行田市内の病院や薬局だけでなく、県外の病院や薬局でも支払いのお金がかからなければ、もう少し安心して、治療で来るのですが、やはり1.時金でも、大変です。無*だと思ふけれど、実現化すれば、とてもうれしいです。
- 本人が単身のため体の具合悪い時、変な電話があったり時は心配になります。介ゴする方も高齢（80才）のため、浦和から来るのも大変なので、これから施設をさがそうと思っています
- 介護保険制度があつて良かったと思います。日常生活が円滑に送れる為に回復、改善が必要だと思ふので、大変に助かり難がたく感謝しております。

- 介護保険使い廊下トイレ等に手すりがついたり又レンタルで座いすベント用マシトその他利用させていただいており助かります。心配した入浴もヘルパーさんに助けていただき困った時はケアマネジャーさんに相談出来る。20数年前にこの制度があったらと思う事あり介護者としてとても有がたく思います
- 市民課で臨時職員として勤務させていただき、通院での遅刻や早退等。皆様のご協力にて嫌な思いもせず快く了承下さる事に感謝しております
- 昨年、2ヶ月程介護サービスを受けましたが、隣りに子の配偶者がいるからと中止されました。風呂掃除は自費サービスでお願いしていましたが、負担が大きいのでうち切りしました。
- 介護の認定について以前介護4でしたが今は前より悪くなっているのに介護3になったので認定基準がどの様になっているのかわかりません
- 住みなれた家で出来るだけ最後までたいです。たとえ入所出来ても費用の面で私どもではとても支払う事が無理です。なので現在自宅で、介護しながら訪問のサービスを利用しています。これが低所得者が少しでも利用を増して行ける介護保険でありますようお願いいたします。※レンタルの件ですが、つえ、車イス歩行器など利用者が希望で長く利用した場合買える事が出来たらと思いますが？いつも親切に教えて戴きありがとうございます。
- 遅れている。他市町村に比べると不公平であり、60歳未満の同居の家族がいる場合。ほとんどのサービスが使えない。ケアマネジャーさんの質も劣っている
- 夫、妻、二人ぐらしなのです。子供は、2人、いるのですが、互に家庭があるので、そんなに、あてになりません。協力は、してくれて、いるようですが、この先が心配でしょうがない。
- これは自分のすなおな気持です。老老介護なので私が病気になった時が1番心配です。今は元気なので車で買物や医者などにつれて行っていますが、これからどうしたらいいか不安になります。からだは元気なのですが「今」すこし前の事を忘れるのでほんとに困ります。昔の事はよくおぼえているのですが通2回デイサービスには行っています。高齢福祉課の方々も相談などについてもいつも親切にして下さりうれしく思っています。これからは高齢者の人達のために力になって下さい。
- 今年の2月に骨折をして限院後の治療を一度通院したばかりでくわしいことはわかりませんが現在かかえている病気の進行には、かなり不安を感じておりますし、介護者も60才代ですので将来のことは今後どの程度介護保険制度で行政のお世話になるかわかりません。今まではきめ細かく指導していただき感謝しております。今後も宜しく願いいたします。
- 92才の義母(要介護I)91才の義父(要介護4)の高齢夫婦世帯のお世話を長男の妻の私が行っております。介護サービスを利用してデイサービスやショートステイ 介護用品、レンタル、入浴サービス等で在宅介護を何とか継持出来、ありがたく思います。ただ 私も66才と年を取り自分の健康面に不安がありますし、昨年仕事をやめて収入も不安があります。又、義父母の家や田や畑の維持管理に体をすり減らし、嫁の私には何の権利も保障もなくむなしくなります。現在の介護保険サービスはとてもありがたく思っていますが今後まだ長く介護生活が続くと思うと不安がいっぱいです。
- 83歳で認知のある父、15年前より小脳変性症である母、2人を一人で介護し、施設での宿直の仕事、父が辞めることのできない農業を17才の息子と私の二人で支えています。来年、息子は進学し家を出る予定ですが、一人になってしまった後、支えていけるのか不安です。
- 身体介護1の主人を家で介護するにあたり沢山勉強し、仕事をやめ、精いっぱい介護して居ります。年金ですので金銭的に大変です。妻としての市からいただくお金は月5千円ですが、少しアップしていただければと思います。自宅介護を始めて2年目です。先は見えずとも前に向いてがんばっております。

- 進行性パーキンソンのため日をおって悪くなっていく感じです。妻も高齢のためこの先不安です。パーキンソン病のため歩行は付添いなしでは歩くことも出来ない状態である。家の中ではたとえ短い距離でも歩くことは出来ない。はっている状態です。
- 担当のケアマネさん、デイサービスの職員の皆様、施設の職員の皆様、病院の先生方にお世話になり、協力して頂きながら在宅で介護をしております。住宅改修（スロープ工事）して送迎時も楽になりました。オムツの支給も月一回ですが、毎日の事ですので助かっております。市町村によって福祉サービスは違ってありますが、他の市の良いところは取り入れて、住みやすい、弱い人に優しい行田市を作って頂ければと思います。福祉車輛を借りて社協さんに最初に行っていたのですが、酒巻までは遠く市役所の近くにあれば良いなあと思いました。
- 介護認定の時に毎回担当者が違う事に違和感を覚えます。前回と同じ認定調査に来た人なら、今回との状態の変化に気付く事も有るかと思います。記録された書類との比較を見ている様子は理解できますが、認定結果が違うのはどうして？と思う時があります。
- 今後、介護をして頂く本人として、平成29年11月9日で89才になります。（前記問5.）全部が安心してすげす事が出来たら、ありがたいと思うだけです。
- 介護者、私は、障害者で障害等級2級です。（ブログ「毒になる親」の問題）を参照のこと。私は幼児期（5才）から、20数年に渡り、実母とその親族たちから、持続的、精神的ぎゃくたいを受けていました。その後遺症として、極めて強い対人不信、重度のうつetc.があり、家の中に外部の人間を入れられない極めて強い抵抗があります。これからの介護保険の利用の仕方を看者本人と話し合い中です。私たちが書いているブログです。
- 子と二人暮らしで子が（58才）15年前に脳梗塞になり（左半身不随、（身体障害者2級）で）二人して何事もやっております。掃除などもたのみたいのですが、お金がかかるため生活におわれているためたのめません。
- 車の運転が出来なくなった時の交通手段が、手軽に出来るようにしてほしい。
- 介護がうけたい人が介護をしている。もうつかれました。
- 要介護者への支援の他に、介護者への支えとなる制度等もあつたら、少しは負担（時に精神的な）がかかるのではないかと思います。
- 介護の手続きがめんどろで大変です。
- 大型店（ベルク等）近い場所には配達するが遠い場所はしない（有料ですが）私くしが思うには逆ではないでしょうか？福祉関係の職員様方はどう思いますか？
- 1年前程になりますが長距離移動の為、福祉車両を借りました。利用する事では良かったのですが、やすらぎの里までの時間がかかった次第です。市役所かその近くの公共場所を窓口に出出来ないでしょうか。ご検討をお願いします。
- 今は元気にしていますが、高齢で一人暮らしなので、これから先が心配です。
- 在宅介護しています。主に母親をしています。もし母親の体力が厳しくになりましたら、長女の私が仕事をやめざるをえない事になります。この事を考えると今後の金銭面は大変だなと思っています。市の方がいろいろしてくれましたので、ありがとうございます。（長女より）
- 頭の体操、言いにくい言葉、足の運動おかげでつまずきが違います。いろんな遊びを考えて一日楽しく過ごしありがたいです。これからもよろしくお願いします。
- 口腔、視力、聴力の健診もあればと思います。
- 介護等級更新について面接一回で決まってしまうことに疑問を感じます。地域または担当者により同じような状態なのに等級が違うのではと思う時があります。面接の時には普段はやれなかったりしなかったりすることも頑張ってしまう自分の母親のような人もいると思うので難しいと思います。
- これから体が弱ってきたら大変です。その時入れていただく場所があればいいと思っています。
- 意見などありません。制度についても次々に変わり、わかりません。介護2では紙パンツ

必需品でも、補助は受けられない。在宅介護ができていたのもさきたまケアセンターのおかげでここまでやってこられたと思う。また87歳の母の意志だと思う。いろいろな面でいっぱいいっぱいですが、がんばります。

- 長期の罹患により、合併症の不安と生活しておりますと、将来施設等の入所か？自宅か？・・・の問題が発生して悩みます。様々な理由にて施設入所が無理な場合は自宅での単独生活を余儀なくされます。そんな時に24時間の（ヘルパー、見守り）対応が（高齢者化社会で大変と思いますが・・・）各自の収入による料金で可能になると心強く助かります。※医療費の助成を受けられている事が、生涯の治療が可能となり、それにより体調管理が出来、一日でも長く一人暮らしが可能になりありがたいです。医療費助成命綱です！
- 次回から向町にあるグループホーム百花の方へお願いします。
- 福祉課でいろいろ教えて頂き助かっています。入所するのをいやがるのでショートステイで1泊してもらい私も体が休まるようにしています。今後共よろしくお願いします。デイサービスは行かせてもらっています。
- 現在2人暮らしであるがお互い80近い。老老介護はとても大変である。近くに子供たちは住んで居るが出来るだけ迷惑はかけたくない。本人に対しての介護保険制度についてはある程度納得しているが介護をしている者に対しての何らかの保険制度が欲しい。毎日休まる暇がない！
- 自分も年なので病院に行くのが大変。これからの不安があります。
- 現在要支援2です。認知症はありませんが小児マヒもあり、右足首が曲がっていて歩行困難です。入浴や外出には常に介助が必要であり、夜間の排泄はベッドの上で尿瓶を利用しています。現在デイサービスを週2回利用していますが、他の利用者さん達の方が軽そうなのに利用者さんたちは要介護のようです。父は2年続けて要支援2の判定なのですが、判定基準が何なのか少し疑問に思っています。介護認定制度がよくわかりません。
- 介護保険の1割と2割の負担の差は何ですか？多くの方々が1割と聞いています。どのような理由でこの差が決まるのか知りたいです。教えてください！
- できれば、デイサービスを週に2回ぐらい利用したい。だが本人が行きたがらず、布団から出ず、寝てしまうため行かせることが出来なくなりました。今、母（配偶者）81歳は父を介護しているが、母がストレスがたまり、時々泊まりで出かけてしまいます。デイサービス、ショートステイ利用したいのですが、どのような手続きをしたらいいのでしょうか？
- 私は今、支援（1）でうららかなに行っています。1人で住んでいるので淋しい時もあります。でも子供たちに元気な姿を見せています。今は79歳になってひざが痛くなってきて足が思う様に動かず散歩もしていません。週に2回いかれるとよいなあと思います。今は年寄りが多く私もわかっていますが頑張ります。よろしくお願ひ致します。
- 入浴の介助なども計画にのっとってとかいう方法ではなく、今週でかけるからその前日にと、美容院の予約をするみたいにもっと手軽に頼めたらと思います。
- 介護者がフルタイムで働いている場合、申請、手続き、認定調査など夜間休日もやって頂けるとありがたいです。
- 介護についての相談が気軽にできるような体制作りをお願いしたいと思います。
- 介護者間の悩み、意見交換等の場があるといいなと思います。
- 最近目は悪くなり耳も少し遠くなりました。歩行困難になり朝、午後の散歩が辛いですが、頑張って休みがてら続けています。腰痛もありシルバーカーをたよりに歩行して居ります。寝たきりになりたくないためにいろいろ考えています。介護は受けていませんが保険料は高いですね。
- 特養施設への入所を検討していますが利用料金的に年金所得内（12万/月）利用ができそうになく困っています。
- 高齢者が総じて聴力、視力歩行力が衰退しているが、日本人は外人と比較すると「腰曲がり」が多い。腰が曲がると身長が短くなって非常に不便になる。消灯のプールSWを紐を

長くしたり、干物に手が届かなくなる「日本人が腰曲がりにならない対策を官民一体となって考える事が肝要と思います。つかまり立ちがやっとの状態で立つ事困難です。◎防災対策（特に老人に対しての）をお願い致します。

- 高額な医療器具や福祉器具を購入の際は最初から割引された値段で購入できるようになると良いと思う。手続きのために家を空けるために不安がある。
- 今後共お世話になります。
- まもなく後期高齢者になり難しい事に度々直面介護保険制度についてはなおさらの事わからない。富士見町から長野へ引っ越しの為留守が多く書類を見る事ができなく6月26日の期日を過ぎ遅くなり申し訳ありませんでした。
- 朝のゴミ出し時、近所の方があいさつをしてくれる。一日ほぼ、買い物以外は自宅生活なので、孤立感が強い。あいさつだけでも救われるのです。デイサービスなどの施設もよいが近所の介護に理解のあるおばあちゃんが気楽に自宅に来てくれれば気持ちが前向きになれると思う。そういう地域の力、介護経験者の人を巻き込んでほしい。
- 行田市からは手厚い援助をいただき感謝しております。
- 将来、介護者が病気やケガ、または家族の病気等により介護ができなくなった時どうすれば良いのか？現在、デイサービス、ショートステイを利用して無事に過ごしていますが、介護する側の環境が変化したとき施設入居ができれば良いと思っていますが・・・とても心配です。現在ケアマネジャーの方がとても良い方でいろいろ相談にのって下さり有り難いです。
- これから益々高齢者社会となります。高齢者が長く生きていて良かった！と思えるような世の中、システムを整えて頂きたいと思います。仕事と介護の両立に悩む方々も多いと思います。小さな悩みにも快く相談に乗って頂けたら大変心強く生きる力になると思います。宜しくお願い致します。
- 介護する私も年（81歳）なので大変になることがあります。84歳介護者。
- 現在は要支援2を戴いて居りますが出来るだけ自分で動くようにして子供たちに迷惑かけないように出来る事は動いております。娘が現在は週2日（土、日）手伝いに来て居ります。重いものの移動や草取り風呂掃除手伝ってくれます。感謝です。年を重ねて介護施設に入る事になりました時希望の施設に入ることは出来るのでしょうか？
- 一層の充実を求めます。
- ありがたいと思っています
- 私（長女）が代筆していますが父も90歳近い（87歳）し、なんとか家事をできることだけやっていますが、耳も遠く、体も心配です。今後どこまでできるのか不安です。
- 市から届くお知らせ（回覧など）の字が小さかったり薄かったり読みにくいものがあるので改善をお願いします。
- 実家は、生活保護世帯以下の生活費で生活しています。保護を受けている人の方が良い物を食べ、良い介護サービスを受け、不安はなく、不満ばかり言っています。私の職業が（孫、記入者）ホームヘルパーなので、とても理不尽に思っております。祖父が亡くなると母は食べていく事も出来ない状況で、（今でもやっとうりくりしているので）若い世代は不安しかありません。今は頑張って目の前の事（今日もお風呂やりハパン交換をしてきました）をこなしておりますが、いつか報われないとやっといられないです。せめて介護度3以下でもリハパンの支給をお願いしたいです。
- 例えば、行動範囲：（本人）【前】免許を持ち寄居は始終毛呂山まで行けた。【現在】自分の着替えや通院、ハミガキ、排便は出来るが来客があっても玄関の鍵を開けることが出来ない。（介護者）【前】神田古本屋や秋葉原には自由に行けた。北鴻巣まで車で行って帰れた。【現在】前から準備しても大宮の書店がやっとうり。古本屋へ今はだいたい行っているらしい。通所には送迎バスがあるが40分以上乗っていると疲れる。その他の通院には介護者以外の手段なし。また買い物等も手段なし。デマンドタクシーの登録を考えてはいるが前々からの予約が必要らしく改善の策として考えてはいる。行動範囲を広げられるよう

社会の仕組みができる事希望。

- 困ること。残尿がいつも200ccたまっていること。大便がでにくい。左手足が不自由。左膝がチクチク痛い。10年前に「脳梗塞」した影響です。糖尿の食事制限が大変だ。インシュリンの出がよくなる薬がほしい。遅くなりすみません。お許しを。
- 在宅介護は大変なことです。本人はもとより、子、孫、身内全体の大仕事です。医師、看護師等訪問診療を希望したい。(病院が遠い為)